



2025年度

酪農学園大学 受験ガイド

2025 Entrance Exam Info

酪農学園大学
受験生サイト



社会情勢の変化等により、やむを得ず「受験ガイド」に記載の内容を変更する可能性があります。変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページ「受験生サイト」に掲載いたしますので、随時ご確認いただきますようお願いいたします。

なお、2025年度入学試験の詳細については、6月中旬に本学受験生サイトに掲載される「2025入学試験要項」を必ずご確認ください。

生きるを学ぶ。学びが生きる。

農・食・環境・生命を科学する、酪農学園大学へ。

酪農学園大学「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)

農業を基幹産業とする自然豊かな北海道の大地で学ぶことを望み、「農・食・環境・生命」に関する専門知識と技能を習得し、地域と世界の持続的な発展に貢献する意欲にあふれ、主体性を持ち多様な人々と協働して学修する人を求めています。

農食環境学群

循環農学類

- 酪農学コース
- 畜産学コース
- 農学コース
- 農業経済学コース

- 教職コース

食と健康学類

- 食資源開発学コース
- 食品流通開発学コース

- 管理栄養士コース*

環境共生学類

- 野生動物学コース
- 生命環境学コース

*入学試験は「学類」ごとに実施します。
ただし、管理栄養士コースのみ「コース」で
入学試験を実施します。

獣医学群

獣医学類

獣医保健 看護学類

CONTENTS

はじめに

入試区分・試験名称	4
2024年度(2023年度実施)入学試験からの主な変更点について	5

2025年度入学試験

募集人員、大学入学資格	8
試験日および試験地	9
入試カレンダー	10

推薦入学試験

推薦入学試験(総合型選抜)	11
推薦入学試験(学校推薦型選抜)	13
過去問題(小論文)	15

学力入学試験

第1期/前期、第2期/後期	17
---------------	----

入学試験(学類・コース別)

循環農学類	20
食と健康学類	23
管理栄養士コース	26
環境共生学類	28
獣医学類	31
獣医保健看護学類	36

特別選抜試験

社会人特別選抜試験	38
外国人留学生入学試験	39

編入学試験

2年次・3年次編入学試験	41
3年次編入学試験(学校推薦型選抜)	42

その他情報

出願の流れ	43
学納金・その他の徴収金	44
入試特待生・減免制度	46
奨学金制度	48
入試Q&A	49
学生寮	50

本ガイドには、内部進学推薦に関する情報は含まれていません。内部進学推薦の詳細は、「2025年度酪農学園大学入学試験要項【内部進学】」(6月中旬以降附属高校より配付予定)をご確認ください。

「入試過去問題活用宣言」への参加について
本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しています。一般入試の入学試験問題について、本学が必要と認める範囲内において、「宣言参加大学(本学含む)」及び「提供大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

上記内容のほか、**酪農学園大学 受験生サイト(HP)**には沢山の情報があります!
是非アクセスいただき、本書「2025受験ガイド」と併せてご覧ください!

CHECK! ▶ <https://nyushi.rakuno.ac.jp/>



最新情報は随時本学受験生サイトにてご案内いたします。
2025入学試験要項も、受験生サイトにて公表します
(2024年6月中旬予定)。

入学試験 について

- ☑ 2025入学試験要項 2025年度入学試験を受験する方は必ずご確認ください!
- ☑ 過去の入試結果 合格者数や倍率は?平均点ってどれくらい?
- ☑ 推薦入試における調査書点の計算方法 どんな活動が何点になる?
- ☑ 過去問題や解答例 本学独自試験ってどんな問題?
- ☑ 入学検定料の割引 複数の学力入学試験を併願した場合、検定料はいくらになる?

酪農学園大学 について

- ☑ 在校生の主な出身地や出身高校 同じ出身地・出身校の先輩はいる?
- ☑ オープンキャンパス等 イベント情報 イベントはいつどこで?道外のイベントは?
- ☑ さまざまなSNS・動画紹介 大学をリアルに感じられるツールは?大学紹介を映像で見たい!
- ☑ 就職・キャリア情報 卒業生はどんなところに就職している?サポート体制は?

はじめに

入試区分・試験名称

推薦入学試験

入試区分および試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
総合型選抜	総合型選抜
産業振興特別推薦入学試験	産業振興特別推薦
環境共生貢献推薦入学試験	環境共生貢献推薦
自己推薦入学試験 (Ⅰ期)	自己推薦 (Ⅰ期)
自己推薦入学試験 (Ⅱ期)	自己推薦 (Ⅱ期)
自己推薦入学試験 (Ⅲ期)	自己推薦 (Ⅲ期)
学校推薦型選抜 (公募制)	学校推薦型選抜
一般推薦入学試験	一般推薦
生産動物医療推薦入学試験	生産動物医療推薦
動物病院後継者育成推薦入学試験	動物病院後継者育成推薦
農業高校および農業大学校推薦入学試験	農業高校および農業大学校推薦
学士等推薦入学試験	学士等推薦
生産動物看護部門推薦入学試験	生産動物看護部門推薦
アグリマイスター推薦入学試験	アグリマイスター推薦
日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験	日本学校農業クラブ活動特別推薦または農ク推薦
学校推薦型選抜 (指定校制)	学校推薦型選抜
内部進学推薦入学試験	内部進学推薦
指定校推薦入学試験	指定校推薦
地域獣医療支援特別選抜入学試験	地域獣医療支援特別選抜

学力入学試験

入試区分および試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
一般選抜	一般選抜
第1期学力入学試験 A日程・B日程	第1期学力入試 A日程・B日程
第2期学力入学試験	第2期学力入試
第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験 A日程・B日程	第1期併用型入試 A日程・B日程
第2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験	第2期併用型入試
大学入学共通テスト利用入学試験 (前期)	共通テスト利用入試 (前期)
大学入学共通テスト利用入学試験 (後期)	共通テスト利用入試 (後期)

特別選抜試験

入試区分および試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
社会人特別選抜試験	社会人
外国人留学生入学試験	外国人

編入学試験 (第1期・第2期)

入試区分および試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
2年次編入学試験	2年次編入
3年次編入学試験	3年次編入
3年次編入学試験 (学校推薦型選抜)	3年次編入 (学校推薦型選抜)

2024年度(2023年度実施)入学試験からの主な変更点について

※出願される際には、必ず「2025入学試験要項」(6月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)をご確認ください。

1. 推薦入学試験の主な変更点 ※一部特別選抜の内容を含みます。

1) 推薦入学試験(総合型選抜・学校推薦型選抜)の選抜項目から、「全体の学習成績の状況」と「欠席の記録」を削除し、選抜項目の配点を変更します。

対象学類：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類、獣医保健看護学類
詳細ページ：P20～P36『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 出身高校における「全体の学習成績の状況」および「欠席の記録」を選抜項目の加点対象から除外し、また、より多様な評価を行えるよう選抜項目全体の配点を見直し、変更します。
- 「全体の学習成績の状況」は選抜項目から削除され点数化されることはなくなりますが、引き続き出願資格の対象になりますのでご注意ください。

2) 推薦入学試験(総合型選抜)の選抜項目に新しく「プレゼンテーション」が導入され、「小論文」と「プレゼンテーション」のいずれか1つを選択できるようになります。

対象学類：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P12『推薦入学試験(総合型選抜)』、P20～P28『入学試験(学類・コース別)』

Point

- より多様な能力等を評価する観点から、選抜項目の1つとして「プレゼンテーション」を選択できるようになります。
- 「プレゼンテーション」の試験時間は発表10分・質疑応答10分で、用意する資料はA4用紙2～10ページ以内です(試験当日、パソコンやホワイトボード等の機材・備品は使用できません)。
- プレゼンテーションの課題は2通りあり、どちらか1つを出願時に選択します。詳しくは、P12をご確認ください。

3) 推薦入学試験(総合型選抜)のうち、「産業振興特別推薦入学試験」の出願資格を変更します。

対象学類：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース
詳細ページ：P20～P26『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 従来の「A推薦」(専門学科高等学校対象)と「B推薦」(後継者対象)の区分をなくし、より幅広く該当分野の産業振興に強い目的意識を持っている方が出願できるよう、新たな出願資格を追加します。

4) 獣医学類の推薦入学試験(学校推薦型選抜)および社会人特別選抜試験の選抜方法を変更し、新しく「基礎学力試験」を導入します。※ただし、指定校推薦、内部進学推薦は除きます。

対象学類：獣医学類
詳細ページ：P31～P33『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 大学入学後、よりスムーズに修学できるよう、従来の小論文試験および面接試験に加え、「基礎学力試験」を導入します。
- 基礎学力試験は、数学および理科の指定科目(範囲)から出題されます。試験時間は60分です。
- 合格するには、「基礎学力試験」において基準点(非公表)を上回る必要があります。小論文試験や面接試験が高得点であっても、基礎学力試験の点数が基準点を下回っている場合は、不合格となります。

5) 獣医学類の「学士等推薦入学試験」と「農業大学校推薦入学試験」の試験地が増え、東京・大阪でも受験できます。また、小論文試験の時間を変更します。

対象学類：獣医学類

詳細ページ：P13『推薦入学試験(学校推薦型選抜)』、P32～P33『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 試験地は従来本学会場のみでしたが、本学・東京・大阪の3会場いずれかを選択できるようになります。
- 小論文試験の時間を「90分」から「60分」に変更します。

2. 学力入学試験の主な変更点

1) 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)」に対応するため、出題(利用)教科・科目を変更します。

対象学類：全学類

詳細ページ：P22～P37『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 2022(令和4)年度高等学校入学者から適用されている「高等学校学習指導要領(平成30年告示)」に対応するため、出題(利用)教科・科目を一部変更・追加しました。
- その一例として、一部の試験の選択科目に「公共」や「情報」が加わりました。
- 大学入学共通テストの成績を利用する試験については、経過措置として、旧教育課程の科目も対象としています。

2) 獣医学類の学力入学試験において、本学独自試験の成績のみで選抜を行う「第1期学力入学試験」が復活します。

対象学類：獣医学類

詳細ページ：P17『学力入学試験』、P34『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 獣医学類の学力入学試験については、2021年度入学試験から大学入学共通テストの受験・成績が必須となっていましたが、本学独自試験の成績のみで選抜を行う「第1期学力入学試験」を復活します。
- この変更に伴い、2月に実施する獣医学類の試験においては集合時間や試験開始時間が過年度から変更となる可能性があります。2025入学試験要項(2024年6月中旬公表予定)にて詳細をご確認ください。
- なお、獣医学類の本学独自試験の成績のみで選抜を行う学力入試は、2月実施の「第1期学力入学試験」のみです。3月に実施する第2期の試験は、従来どおり「第2期学力・共通テスト併用型入学試験(理科重点)」のみとなりますので、ご注意ください。

3) 獣医学類の大学入学共通テスト「英語」の成績を使用する試験において、リーディングとリスニングの配点比率を従来の比率から変更します。

対象学類：獣医学類

詳細ページ：P34～P35『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 獣医学類の試験における大学入学共通テスト「英語」の配点比率は1:1(リーディング100点、リスニング100点)とし、選抜を行います。
- 本学では、今までリーディングとリスニングの配点比率を4:1に換算して選抜を行っていましたが、2025年度入学試験からは、1:1の配点比率に変更します。

4) 農食環境学群すべての学類・コースにおいて、本学独自試験の成績と大学入学共通テストの成績を併せて選抜を行う「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)」を導入します。

対象学類：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P17『学力入学試験』、P22～P30『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 大学入学共通テストを受験する方は、選択(併願)できる入学試験がさらに増えます。従来より併用型入試を行っていた環境共生学類においても、指定科目が異なる併用型入試が1種類追加となります。
- 「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)」は「第1期学力入学試験(B日程)」と同じ試験日ですが、併願することが可能です。ただし、同じ学類を選択する必要があります。
- 「パターンI」と「パターンII」の2種類あり(ただし、管理栄養士コースは1種類)、本学独自試験の指定科目と大学入学共通テストの指定科目がそれぞれ異なるため、自身の状況に合わせて選択することができます。また、「パターンI」「パターンII」を併願することも可能です。

3. 共通の変更点

1) 推薦入学試験(総合型選抜・学校推薦型選抜)、第1・2期学力入学試験、第1・2期学力・共通テスト併用型入学試験の第2志望学類として、「循環農学類」や「食と健康学類(管理栄養士コースを除く)」の他、新たに「環境共生学類」を選択できるようになります。

※ただし、指定校推薦、地域獣医療支援特別選抜を除きます。

対象学類：環境共生学類以外の全学類・コース
詳細ページ：P11『推薦入学試験(総合型選抜)』、P13『推薦入学試験(学校推薦型選抜)』、P18『学力入学試験』

Point

- 第2志望学類を選択すると、第1志望の学類の合格基準に達しなかった場合も、ある一定の基準を満たしていた時に、第2志望の学類に合格することがあります。
- ただし、推薦入学試験の場合は、自己推薦(Ⅲ期)を除きすべて専願(合格した場合必ず入学することを前提として出願すること)が条件となります。第2志望合格となった場合も同様に専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくこととなりますのでご注意ください。

2025年度入学試験

2025年度募集人員

各入試区分の募集人員については、今後変更となる場合があります。

学群名称		農食環境学群				獣医学群	
学類およびコース名称		循環農学類	食と健康学類	食と健康学類 管理栄養士コース※1	環境共生学類	獣医学類	獣医保健 看護学類
定員		240	120	40	120	120	60
総合型選抜	産業振興特別推薦	20	4	2			
	環境共生貢献推薦				8		
	自己推薦(I期)	15	17		10		
	自己推薦(II期)	10	4		3		
学校推薦型選抜	自己推薦(III期)	若干名	若干名		若干名		
	指定校推薦※2	47	38	7	18	10	8
	一般推薦	45	18	9	28	5	10
	生産動物医療推薦					5	
	動物病院後継者育成推薦					2	
	農業高校および農業大学校推薦					2	
	学士等推薦					3	
	生産動物看護部門推薦						6
	日本学校農業クラブ活動特別推薦	6	4	2	4		2
	選一般	第1期学力入試	47	10	10	26	36
	第2期学力入試	10	5	2	5		5
	第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程/通常)					36	
	第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程/理科重点)					10	
	第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)			2			
	第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程/パターンI)	10	5		5		
	第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程/パターンII)	10	5		5		
	第2期学力・共通テスト併用型入試(理科重点)					5	
	共通テスト利用入試(前期)	10	5	4	5		7
	共通テスト利用入試(前期)3教科5科目					3	
	共通テスト利用入試(前期)5教科5科目					3	
	共通テスト利用入試(後期)	10	5	2	3		2
選特別	社会人				若干名		
	外国人				若干名		
編入学	2年次編入	若干名	若干名		若干名		
	3年次編入	若干名	若干名	若干名	若干名		
	3年次編入(学校推薦型選抜)	若干名	若干名		若干名		

※1 管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

※2 指定校推薦の募集人員については、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦を含むほか、アグリマイスター推薦(循環農学類および食と健康学類)、地域獣医療支援特別選抜(獣医学類)による人数も含みます。

大学入学資格 (詳細は文部科学省のホームページで確認してください)

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)
 - ※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)
 - ※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。)
- ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨ 旧制学校等を修了した者
- ⑩ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥアス、バカロレア、GCEALレベルを保有する者
- ⑪ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
 - ※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したのものについても入学資格が認められます。
- ⑫ 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
- ⑬ 大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

※日本の国籍を有し、外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、出願登録前に入試広報センターへお問い合わせください。

推薦入学試験

■ 推薦入試(総合型選抜)

2024年 **10**月 **20**日(日)

2025年 **2**月 **4**日(火) ※自己推薦のみ

2025年 **3**月 **17**日(月) ※自己推薦のみ

〈試験地〉

本学

■ 推薦入試(学校推薦型選抜)

2024年 **11**月 **23**日(土)

24日(日)

〈試験地〉

本学 東京 大阪

※入学試験および試験地によって日程が異なります。また、入学試験によって、試験地が本学会場のみとなることがあります(P13をご参照ください)。

学力入学試験

■ 第1期学力入試(A日程)

■ 第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程)

2025年 **2**月 **4**日(火)

■ 第1期学力入試(B日程)

■ 第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)

2025年 **2**月 **5**日(水)

■ 第2期学力入試

■ 第2期学力・共通テスト併用型入試

2025年 **3**月 **3**日(月)

〈試験地〉

本学 仙台
東京 名古屋
大阪 福岡

〈試験地〉

本学 東京 大阪

■ 共通テスト利用入試(前期・後期)

本学独自試験なし

※1/18(土)・1/19(日)の大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験すること。

2025年度入試カレンダー

循環農学類 = 循 食と健康学類 = 食 管理栄養士コース = 管 環境共生学類 = 環 獣医学類 = 獣医 獣医保健看護学類 = 獣保

	推薦入学試験		学力入学試験		特別選抜試験		編入学試験	
	推薦入試 (総合型選抜) 循・食・管・環 ◇自己推薦(Ⅱ・Ⅲ期) 循・食・環	推薦入試 (学校推薦型選抜) 全学類・コース	第1期学力入試 全学類・コース 第1期学力・ 共通テスト 併用型入試 循・食・管・環・獣医 共通テスト 利用入試(前期) 全学類・コース	第2期学力入試 循・食・管・環・獣保 第2期学力・ 共通テスト 併用型入試 獣医 共通テスト 利用入試(後期) 循・食・管・環・獣保	社会人特別選抜 全学類・コース	外国人留学生入試 全学類・コース	*2年次編入学試験 循・食・環 *3年次編入学試験 循・食・管・環 ※外国人留学生の 編入学試験は、外国 人留学生入試の 日程で実施しま す	3年次編入学試験 (学校推薦型選抜) 循・食・環
9月	出願 9/24(火) ~10/8(火)							
10月	試験 10/20(日)							
11月	合格発表 11/1(金) 入学手続 11/1(金) ~11/13(水)	出願 11/1(金) ~11/11(月) 試験 *11/23(土) *11/24(日)			出願 11/1(金) ~11/11(月) 試験 11/24(日)		第1期 出願 11/1(金) ~11/11(月) 試験 11/23(土)	出願 11/1(金) ~11/11(月) 試験 11/23(土)
12月		合格発表 12/9(月) 入学手続 12/9(月) ~12/20(金)			合格発表 12/9(月) 入学手続 12/9(月) ~12/20(金)	事前提出書類 12/9(月)締切	合格発表 12/9(月) 入学手続 12/9(月) ~12/20(金)	合格発表 12/9(月) 入学手続 12/9(月) ~12/20(金)
1月	◇自己推薦(Ⅲ期)のみ 出願 1/6(月) ~1/20(月)	※学校推薦型選 抜の試験日は、 入学試験や試 験地によって異 なります	出願 1/6(月)~1/20(月) ※共通テスト利用のみ 1/24(金)まで			出願 1/6(月) ~1/20(月)		
2月	試験 2/4(火) 合格発表 2/14(金) 入学手続 2/14(金) ~2/26(水)		試験 *2/4(火) *2/5(水) 合格発表 2/14(金) 入学手続 2/14(金) ~2/26(水)	出願 2/3(月) ~2/20(木)		試験 2/4(火) 合格発表 2/14(金) 入学手続 2/14(金) ~2/26(水)	第2期 出願 2/3(月) ~2/20(木)	
3月	◇自己推薦(Ⅳ期)のみ 出願 2/26(水) ~3/11(火) 試験 3/17(月) 合格発表 3/21(金) 入学手続 3/21(金) ~3/27(木)		※2/4は獣医学 類、2/5は獣医 学類以外の試 験を実施しま す ※共通テスト利 用入試は、本学 独自試験があ りません	試験 *3/3(月) 合格発表 3/10(月) 入学手続 3/10(月) ~3/17(月) ※共通テスト利 用入試は、本学 独自試験があ りません			試験 3/3(月) 合格発表 3/10(月) 入学手続 3/10(月) ~3/17(月)	

2025年度入学試験

推薦入学試験

学力入学試験

入学試験(学類・コース別)

特別選抜試験

編入学試験

その他情報

推薦入学試験

推薦入学試験(総合型選抜) 専願

- 学校等の推薦は不要で、志願者自らの意思で出願することができます。
- 志願者が作成する書類や面接のほか、小論文やプレゼンテーションの成績により、能力・適性や意欲、目的意識などを総合的に評価します。

※専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。ただし、自己推薦(Ⅲ期)は併願方式となります。
 ※管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。
 ※出願される際には、必ず「2025入学試験要項」(6月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)をご確認ください。

1) 試験日程

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
産業振興特別推薦	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース	2024年 9月24日(火)～ 10月8日(火) (最終日必着)	2024年 10月20日(日)	本学	2024年 11月1日(金)	2024年 11月13日(水) (締切日必着)
環境共生貢献推薦	環境共生学類					
自己推薦(Ⅰ期)	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類					
自己推薦(Ⅱ期)	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類	2025年 1月6日(月)～ 1月20日(月) (最終日必着)	2025年 2月4日(火)	本学	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水) (締切日必着)
自己推薦(Ⅲ期) ※併願方式	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類	2025年 2月26日(水)～ 3月11日(火) (最終日必着)	2025年 3月17日(月)	本学	2025年 3月21日(金)	2025年 3月27日(木) (締切日必着)

- ・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。
- ・入学手続では、入学金および授業料等(前学期分)を納付した後、入学手続締切日までに必要書類を提出していただきます。入学金および授業料等(前学期分)についてはP44～P45「学納金・その他の徴収金」を参考にしてください。

2) 出願資格

- ・詳細は、P20～P28『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。
- ・総合型選抜は、自己推薦(Ⅲ期)を除きすべて専願(合格した場合必ず入学することを前提として出願すること)が条件です。
- ・循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類は第2志望として選択できます。ただし、第2志望合格となった場合も専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくこととなりますので、ご注意ください。
- ・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。

外国の高等学校を卒業した方へ

日本国籍を有し、外国の高等学校等(以下高校)を卒業見込みまたは卒業した者は、下記の条件をすべて満たすこと。

- 1) 高校の教育課程が日本のそれと同等と認められること(P8参照)
- 2) 学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、かつ全体の学習成績の状況が各学類およびコースの推薦入試の基準値以上であること

上記の基準を満たす方は、出願前に確認する必要がありますので、必ず9月6日(金)までに入試広報センターへご連絡ください。

3) 選抜方法

- ・詳細は、P20～P28『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

New! 総合型選抜の選抜項目(選択)に新しく『プレゼンテーション』が導入されます。

- ・出願時に、「小論文」と「プレゼンテーション」のいずれか1つを選択します。
- ・「プレゼンテーション」の**実施方法は以下のとおりです**。

試験時間	発表10分、質疑応答10分
課題内容	<p>下記①もしくは②のうち、1つを出願時に選択します。</p> <p>①高等学校在学時の「総合的な学習の時間」や「総合的な探究の時間」等で行った学習や調査、研究等について発表を行う。</p> <p>②志望する学類・コースでの学びに関わる本学が指定した内容について、自らテーマを設定して発表を行う。</p> <p>※②の「志望する学類・コースでの学びに関わる本学が指定した内容」は、「2025入学試験要項」(2024年6月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)にて示します。</p>
出願時	<p>Web出願登録時に、「小論文」と「プレゼンテーション」のいずれか1つを選択します。「プレゼンテーション」を選択した場合、さらに上記課題内容の①もしくは②を選択し、出願書類にテーマ(何について発表するか)を明記してください。</p> <p>※出願書類提出後に変更することはできません。</p>
資料作成・準備	<p>以下のとおり発表用資料を作成・準備してください。</p> <p>1) A4用紙2～10ページ以内にまとめてください。資料にはページ番号を付けてください。表紙は必要ありません。</p> <p>2) 資料の左上に氏名、受験番号、テーマを明記してください。 ※受験番号は受験票に記載されます(受験票は出願書類受付後にWeb出願システムよりダウンロード・印刷できるようになります)。</p> <p>3) 図や表、グラフ、写真、箇条書き等、見やすくなるよう工夫してください。</p> <p>4) 提示する情報が引用である場合は、その出典を明記してください。オリジナルの図や表を作成しても構いません。</p> <p>5) 資料は、計3部準備し(自身用に1部、試験担当者用に2部)、試験当日に持参してください。 ※本学で事前に預かることはできません。</p>
発表・質疑応答	<p>以下のとおり発表してください(発表時間10分)。</p> <p>1) 試験室へ入室し試験担当者が指示した後、持参した発表用資料3部のうち、2部を試験担当者へ提出し、1部を自身用にしてください。 ※試験担当者へ提出した資料は、返却いたしません。</p> <p>2) 試験担当者の指示があり次第、発表用資料を用いて、資料を説明しながら口頭で発表してください。 ※パソコンやホワイトボード等、機材・備品の使用は不可。 発表後、その内容について10分程度の質疑応答を行います。</p>

4) 入学検定料 30,000円

推薦入学試験(学校推薦型選抜) 専願

- 出身高等学校長の推薦により、出願することができます。
- 調査書の記載内容に加え、面接試験および小論文試験(獣医学類は一部基礎学力試験を含む)の成績により、知識・技能、思考力・判断力・表現力などを適切に評価します。
- 小論文試験を課さない試験においては、面接試験における評価項目の一項目として、口頭試問を行います。

※専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。

※管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

※出願される際には、必ず「2025入学試験要項」(6月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)をご確認ください。

1) 試験日程

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
指定校推薦	獣医学類	2024年 11月1日(金)～ 11月11日(月) (最終日必着)	2024年 11月24日(日)	本学	2024年 12月9日(月)	2024年 12月20日(金) (締切日必着)
	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類		【本学会場】 2024年 11月23日(土)			
アグリマイスター推薦	循環農学類 食と健康学類		【東京・大阪会場】 2024年 11月24日(日)			
日本学校農業クラブ活動 特別推薦	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類		本学 東京 大阪			
一般推薦	全学類		2024年 11月24日(日)			
生産動物看護部門推薦	獣医保健看護学類					
生産動物医療推薦	獣医学類					
動物病院後継者育成推薦						
農業高校推薦および 農業大学校推薦						
学士等推薦						
地域獣医療支援特別選抜						
		本学				

・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。

・入学手続では、入学金および授業料等(前学期分)を納付した後、入学手続締切日までに必要書類を提出していただきます。入学金および授業料等(前学期分)についてはP44～P45「学納金・その他の徴収金」を参考にしてください。

2) 出願資格

- ・詳細は、P21～P37『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。
- ・学校推薦型選抜は、すべて専願(合格した場合必ず入学することを前提として出願すること)が条件です。
- ・循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類は第2志望として選択できます(指定校推薦および地域獣医療支援特別選抜を除く)。ただし、第2志望学類へ合格となった場合も専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくこととなりますので、ご注意ください。

外国の高等学校を卒業した方へ

日本国籍を有し、外国の高等学校等(以下高校)を卒業見込みまたは卒業した者は、下記の条件をすべて満たすこと。

- 1) 高校の教育課程が日本のそれと同等と認められること(P8参照)
- 2) 学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、かつ全体の学習成績の状況が各学類およびコースの推薦入試の基準値以上であること

上記の基準を満たす方は、出願前に確認する必要がありますので、必ず出願登録前に入試広報センターへご連絡ください。

3) 選抜方法

- ・詳細は、P21～P37『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

口頭試問について

- ・指定校推薦(獣医学類を除く)、アグリマイスター推薦、日本学校農業クラブ活動特別推薦は、面接試験における評価項目の一項目として、口頭試問を行います。
- ・面接試験における口頭試問の**実施方法は以下のとおりです**。

面接試験における口頭試問は、受験する学類の過去5年間の小論文課題に関連する内容をキーワードとし、その内容(知識・技能)、問題(課題)は何か(思考力・判断力・表現力)、その解決策(個人・社会)をどう考えているか(主体性・多様性・協調性)を質問します。

※過去5年間の小論文課題は、編入学試験の課題も含まれます(ただし、獣医保健看護学類を除く)。それらの小論文課題は、P15・P42に記載されています。

※口頭試問は、小論文試験を課さない推薦入試(学校推薦型選抜)の面接試験でのみ実施し、面接試験における評価項目の一項目となります。

4) 入学検定料 30,000円

過去5年間の小論文課題一覧

・過去問題は受験生サイトにも掲載しております。



年度	循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類	獣医保健看護学類	獣医学類
2024年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の少ない生産、加工・流通、消費の実現に向けた農業のあり方について、考えを述べなさい(総合型選抜：自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 農業・農村の有する多面的機能の具体例を挙げ、この機能を発揮させるための取り組みを述べなさい(総合型選抜：自己推薦Ⅱ期) 近年の農業資材の価格高騰に対する現状と対策について、あなたの考えを述べなさい。以下のキーワードを、1つ以上使用して論じなさい。キーワード：化学肥料、飼料、化石燃料、自給(学校推薦型選抜) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における食生活の変化についてあなたの考えを述べなさい(総合型選抜：自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 健康に役立つ食品を開発する上でとるべき方法について述べなさい(総合型選抜：自己推薦Ⅱ期) 宅配食の利点および欠点について述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ツーリズムが地域社会と自然環境に与える影響を示し、適切に保全管理を行う方法を述べなさい。キーワード：オーバーツーリズム、エコツーリズム、アドベンチャーツーリズム(総合型選抜：自己推薦Ⅰ期、環境共生貢献推薦) 外来種が問題を引き起こしている事例を一つあげ、その概要と解決策を述べなさい(総合型選抜：自己推薦Ⅱ期) 野生動物の餌付けが禁止される場合と認められる場合のそれぞれについて、その概要と理由を述べなさい(総合型選抜：自己推薦Ⅲ期) シカなどの増えすぎた野生動物に地域社会が適切に対応するためには、どのような対策が必要か、述べなさい(学校推薦型選抜) 	<ul style="list-style-type: none"> 災害発生時に愛玩動物看護師が果たすべき役割について述べなさい／我々が持つべき動物の命に対する考え方を述べなさい(P16参照) あなたが卒業後動物看護師として働く場合、どのような人材として生産動物獣医療に貢献できると考えるか述べなさい／我々が持つべき動物の命に対する考え方を述べなさい(生産動物看護部門推薦)(P16参照) 	<ul style="list-style-type: none"> 年間約7万2000頭もの大や猫が自治体等に引き取られ、そのうち約2万4000頭が殺処分されている。これら殺処分の問題を解決する糸口として地域猫のTNRが行われている。このTNRのメリットとデメリットを日本語で説明しなさい／大腸がんの検出と診断における人工知能(AI)技術の使用に関する設問(P16参照) 野生動物が引き起こす問題の具体例と解決の方向について、あなたの考えを日本語で説明しなさい／鳥インフルエンザの流行による卵供給への影響および今後の見通しに関する設問(学士等・農業大学校)(P16参照)
2023年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業における鳥獣被害の現状と対策について考えを述べなさい(自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) SDGsと農業生産との関わりについてあなたの考えを述べなさい(自己推薦Ⅱ期) 近年の農業・食料問題の事例を一つ挙げ、その解決策について考えを述べなさい(自己推薦Ⅲ期) 農業の人出不足を解消する方策について考えを述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> いわゆる“食品ロス”の削減について生産者及び販売者が貢献できることを述べなさい(自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 食生活における問題とそれを解決する手段として大学で何を学びたいか述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地が増加している理由及びこのことが地域の自然環境に与える影響について述べなさい(自己推薦Ⅰ期、環境共生貢献推薦) 地球温暖化は自然界の生物相互の「食う-食われるの関係」にどのような影響を及ぼすか、述べなさい(自己推薦Ⅱ期) 野生動物の市街地への出没情報等を市民が共有することで期待される効果について述べなさい(学校推薦型選抜) 	<ul style="list-style-type: none"> 愛玩動物看護師国家資格取得者のみが果たしうる社会的機能について述べなさい／本学で学べるどの要素が卒業後あなたの強みとして活かせるか述べなさい 産業動物分野の課題について、以下のキーワードから一つもしくは二つ選び述べなさい(キーワード：環境、福祉、経済)／本学で学べるどの要素が卒業後あなたの強みとして活かせるか述べなさい(生産動物看護部門) 	<ul style="list-style-type: none"> 伴侶動物医療と生産動物医療に関わる獣医師の使命について、その差異と共通点を、日本語で説明しなさい／ロボットペットが人と動物の絆に及ぼす社会的意義に関する設問 日本の獣医学教育体制を世界に適用できる国際的な教育基準へと発展させるためにどのような準備が必要であるか？理由も含めて説明しなさい／畜産由来物を微生物タンパク質へ置き換えることの環境的利益に関する設問(学士等・農業大学校)
2022年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマート農業の利点を整理し、その活用方法について述べなさい 持続可能な農業を行うために必要なリスク対策について述べなさい(自己推薦後期) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品ロス削減について述べなさい インターネットを用いた食品の購入の現状と課題について述べなさい(自己推薦後期) レジ袋の有料化及び義務化に関して私たちが出来ることについて述べなさい(自己推薦特別枠) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地に出没する野生動物(アーバン・ワイルドライフ)の人的被害に対する解決策を述べなさい SDGsの目標15(陸の豊かさを守ろう)と関連し、陸域生態系の保護・回復のための具体策を述べなさい(自己推薦後期) 	<ul style="list-style-type: none"> 動物看護師と人の看護師を比較しなさい／愛玩動物看護師法が制定され、業務範囲としてA[愛玩動物看護師のみが実施可能]な業務とB[愛玩動物看護師以外も実施可能]な業務にわけられた。業務AとBについてその具体例と意義を1つずつ述べなさい 伴侶動物の動物看護師と生産動物の動物看護師を比較しなさい／1965年にプランベル委員会が提唱した元来生産動物のために提案された「5つの自由」について説明しなさい(生産動物看護部門) 	<ul style="list-style-type: none"> 大学で獣医学を学ぶにあたって入学前にどのような準備が必要であるか？／伴侶動物を失った場合における、家庭内における他の動物の行動に関する設問 食品衛生と動物衛生に関わる獣医師の使命について、その差異と共通点を説明しなさい／家畜に寄生する節足動物の種類と影響および防除に関する設問(学士等・農業大学校)
2021年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の農業の問題点を整理し、解決する方法について 若い世代を農業に参入させるにはどのような社会的仕組みが必要か述べなさい(自己推薦後期) 北海道の農業における課題と対策について述べなさい(自己推薦後期) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス決済の現状と課題について 少子高齢化にともなう食生活の変化とニーズを考え、私たちができることを述べなさい(自己推薦後期) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 野生動物による農作物被害などを減らすための対策について レジ袋有料化は海洋プラスチック問題の解決策として必要かつ十分といえるか述べなさい(自己推薦後期) 	<ul style="list-style-type: none"> 国家資格化により動物看護師の社会的存在がどのように変わると考えられるか／アドミッションポリシーの中で、あなたの志望動機と特に合致している部分について 愛玩動物看護師法に生産動物医療に関連する業務が含まれていないことについて／アドミッションポリシーの中で、あなたの志望動機と特に合致していることについて(生産動物看護部門) 	<ul style="list-style-type: none"> あなたが考える獣医師の社会的役割について／獣医療におけるトリアージに関する設問 災害発生時に被災した動物に対し獣医師としてどのような活動ができるか／動物の個体数が増加することによる人や環境への影響に関する設問(学士等・農業大学校)
2020年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本農業の課題と対策について 持続可能な農業について(自己推薦後期) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> Ready to Eat(調理せず、すぐに食べられる)食品の利便性と問題点について <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> プラスチック等の廃棄物による環境問題について 世界的な森林減少を止めるためにすべきことは何か(自己推薦後期) 	<ul style="list-style-type: none"> 動物看護師になるために、大学において学ぶことの利点について／飼育される動物との共生について飼いな様にアドバイスできる点 動物看護師として生産動物医療に関わる利点について／生産動物医療に携わる動物看護師としての業務の特徴(生産動物医療部門) 	<ul style="list-style-type: none"> 医師と比較しながら獣医師の仕事について／ストレスと福祉に関する設問 口蹄疫や豚コレラのような疫病発生時における獣医師の役割について／ペットロスの扱いに関する設問(学士等・農業大学校)

■2024年度 獣医学類 小論文課題

問1. 年間約7万2000頭もの犬や猫が自治体等に引き取られ、そのうち約2万4000頭が殺処分されている。これら殺処分の問題を解決する糸口として地域猫*1のTNR*2が行われている。このTNRのメリットとデメリットを600字以内、日本語で説明しなさい。

*1 地域猫：誰が飼い主というわけでもなくその地域で生活している猫で地域住民が各自で自由に食餌を与えて世話をしている猫

*2 TNR：猫を捕まえて、中性化手術を実施し、もと居た場所に猫を戻す活動

問2. 以下の英文を200字以内で、日本語に要約しなさい。

Artificial intelligence (AI) tools can at least match or even exceed human performance for colorectal cancer (CRC) detection and diagnosis. AI techniques help doctors analyze the patient's medical history and provide the best treatment options. Consequently, this advanced technology has a promising future in processing and handling big data.

Despite the significant benefits of AI applications in CRC diagnosis and treatment, the development of AI-based technology faces several limitations. Indeed, the ability to train a machine to "think" like a human being is a complex task, and its success depends on many factors. Anymore, the use of AI models in common practice raises a whole set of ethical and legal issues. Who has liability when an algorithm makes an error with severe consequences? Is that just the hospital or the doctor who applied it in a certain way? Is it the manufacturer or the regulator of the algorithm who approved it? Any expressed concern about AI applications should be addressed before their implementation. Professional organizations should also establish guidelines to promote the trustworthy development and application of AI systems in healthcare. Shortly, further research will be required to design the appropriate security and privacy measures to protect and manage medical data safely.

出典：Current Oncology. 2021 Jun; 28 (3): 1581-1607 より一部抜粋

artificial intelligence：人工知能
colorectal cancer：大腸がん
ethical and legal issues：倫理のおよび法的問題
manufacturer：製造業者
implementation：実施
professional organizations：専門組織

Mitsala, A.; Tsalikidis, C.; Pitiakoudis, M.; Simopoulos, C.; Tsaroucha, A.K. Artificial Intelligence in Colorectal Cancer Screening, Diagnosis and Treatment. A New Era. Curr. Oncol. 2021, 28, 1581-1607. <https://doi.org/10.3390/curroncol28030149>

■2024年度 獣医保健看護学類 小論文課題

問1. 災害発生時に愛玩動物看護師が果たすべき役割について400字以内で述べなさい。

■2024年度 獣医学類(学士等・農業大学校) 小論文課題

問1. 野生動物が引き起こす問題の具体例と解決の方向について、あなたの考えを600字以内、日本語で説明しなさい。

問2. 以下の英文を200字以内で、日本語に要約しなさい。

Egg prices are soaring in Japan as the current avian flu season sees a record 16 million birds marked for culling, impacting both the restaurant sector and households already struggling with inflation. Egg-laying hens make up more than 90% of birds in the process of being culled, according to the agriculture ministry, limiting the supply of eggs and pushing prices higher. The current bird flu outbreak has spread at an unprecedented pace since the season began in October, with at least 80 cases at poultry farms in 26 of the country's 47 prefectures. Concerns about shortages are also growing, with an increasing number of restaurants opting to suspend offering egg-based dishes. It is expected to take at least six months until egg availability recovers to former levels. Once an infection is confirmed at a poultry farm, all its birds are culled, after which the facility is sanitized and quarantine measures are put in place. It can take between three and seven months for such farms to return to raising chickens as normal again. "Work to resume poultry farming is already under way and production should be active in early spring," a Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries official said. "But it will take some time for numbers to recover because farms won't return to 100% capacity straight away," the official said.

出典：<https://www.japantimes.co.jp/news/2023/03/18/business/economy-business/egg-prices-japan/>
The Japan Times; Japan egg prices soar amid record 16 million bird flu cullings より一部抜粋

soaring：急騰する、急上昇する
avian flu：鳥インフルエンザ
culling：殺処分
unprecedented：前例のない
poultry：鶏肉、家さん
infection：感染
quarantine：検疫、隔離

Japan egg prices soar amid record 16 million bird flu cullings, The Japan Times, Mar 18, 2023 (KYODO)

■2024年度 獣医保健看護学類(生産動物看護部門) 小論文課題

問1. あなたが卒業後動物看護師として働く場合、どのような人材として生産動物獣医療に貢献できると考えるか400字以内で述べなさい。

問2. 我々が持つべき動物の命に対する考え方を400字以内で述べなさい。

学力入学試験

第1・2期学力入学試験

● 本学独自試験の成績(獣医学類は較正点に変換)のみで選抜します。

第1・2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験

● 本学独自試験の成績(獣医学類は較正点に変換)と大学入学共通テストの成績とを併せて選抜します。

大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

● 大学入学共通テストの成績のみで選抜します。

※ 学力入学試験における調査書を活用した主体性等評価は行いません。

※ 管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

1) 試験日程

◆ 第1期 / 前期

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期学力入試(A日程)	獣医学類	2025年 1月6日(月)～ 1月20日(月) (最終日必着)	2025年 2月4日(火)	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水) (締切日必着)
第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程/通常)						
第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程/理科重点)						
第1期学力入試(B日程)	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類	2025年 1月6日(月)～ 1月20日(月) (最終日必着)	2025年 2月5日(水)	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水) (締切日必着)
第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)						
第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)パターンI						
第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)パターンII	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類	2025年 1月6日(月)～ 1月24日(金) (最終日必着)	本学独自試験は ありません ※ 2025年1月18日(土)・19日(日)の大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験すること	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水) (締切日必着)
共通テスト利用入試(3教科5科目方式)						
共通テスト利用入試(5教科5科目方式)						
共通テスト利用入試(前期)	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類	2025年 1月6日(月)～ 1月24日(金) (最終日必着)	本学独自試験は ありません ※ 2025年1月18日(土)・19日(日)の大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験すること	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水) (締切日必着)
共通テスト利用入試(後期)						
共通テスト利用入試(後期)						

・上記入試種別は、それぞれ併願することができます。ただし、「第1期学力入試(B日程)」、「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)」、「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)パターンI」、「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)パターンII」は、1つの学類・コース(併願する場合は同じ学類・コース)のみを選択する必要があります。

・推薦入試(総合型選抜)「自己推薦入試(II期)」と併願することはできません。

◆ 第2期 / 後期

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第2期学力・共通テスト併用型入試 理科重点	獣医学類	2025年 2月3日(月)～ 2月20日(木) (最終日必着)	2025年 3月3日(月)	本学 東京 大阪	2025年 3月10日(月)	2025年 3月17日(月) (締切日必着)
第2期学力入試	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類					
共通テスト利用入試(後期)	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 獣医保健看護学類		本学独自試験は ありません ※2025年1月18日 (土)・19日(日) の大学入学共通テ ストで、本学が指定 する教科・科目を 受験すること			

・第2期学力・共通テスト併用型入試 理科重点 と第2期学力入試は、併願することができません。ただし、それぞれ共通テスト利用入試(後期)と併願することができます。

共通事項

- ・循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類は第2志望として選択できます(共通テスト利用入試を除く)。
- ・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。
- ・入学手続では、入学金および授業料等(前学期分)を納付した後、入学手続締切日までに必要書類を提出していただきます。入学金および授業料等(前学期分)についてはP44～P45『学納金・その他の徴収金』を参考にしてください。

2) 選抜方法

- ・詳細は、P22～P37『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

3) 検定料

第1・2期学力入試	30,000円	共通テスト利用入試(前期・後期)	15,000円
第1・2期学力・共通テスト併用型入試	30,000円		

Point! 複数の入学試験に同時出願すると、入学検定料の割引対象となる場合があります。

- ・割引制度の詳細については、受験生サイトにて公表します。
- ・同時出願とは、Web出願画面から、同じ日時に入学検定料が割引となる試験の組み合わせで登録を行い、一度に検定料を支払う場合のことを指します。

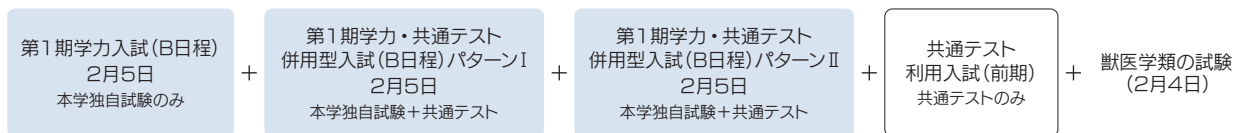
Point! 併願できる入学試験の組み合わせについて

学力入学試験は、複数の入学試験に出願することができます。併願できる試験のパターンは以下のとおりです。以下パターンのなかで、自由に出願する試験の組み合わせや数を決めることができ、組み合わせによって入学検定料の割引もあります。ご自身にあった試験を選択し出願してください。

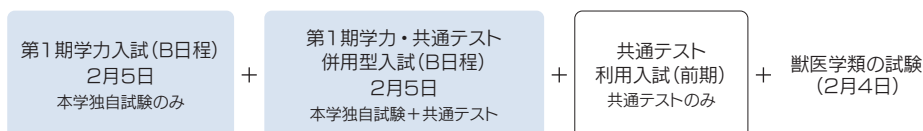
※入試科目等各試験の詳細については、P22～P37『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

(第1期 / 前期)

● 循環農学類、食と健康学類、環境共生学類を志望する方

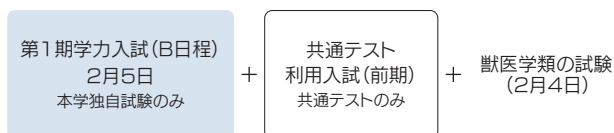


● 管理栄養士コースを志望する方



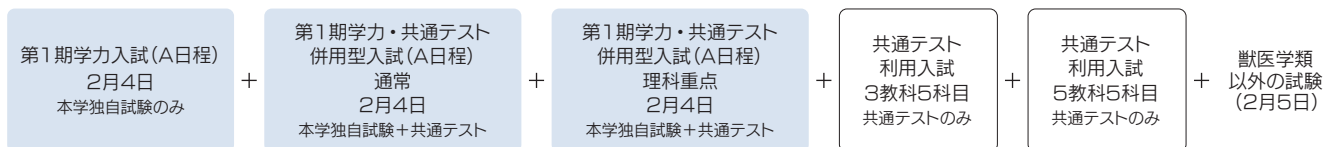
- ・ の試験は、同じ学類・コースを選択する必要があります。
- ・ の本学独自試験は、同じ時間に同じ問題を使用し、実施します。
- ・ 共通テスト利用入試(前期)は、 と違う学類・コースへ出願することや、複数の学類・コースへ出願することもできます。

● 獣医保健看護学類を志望する方



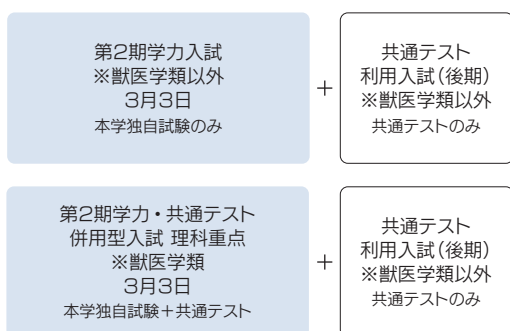
- 共通テスト利用入試(前期)は、 と違う学類・コースへ出願することや、複数の学類・コースへ出願することもできます。

● 獣医学類を志望する方



- の本学独自試験は、同じ時間に同じ問題を使用し、実施します。

〈第2期/後期〉



- の試験は、併願することができません。
- 獣医学類の第2期学力入試(本学独自試験のみ)と共通テスト利用入試(後期)はありません。
- 共通テスト利用入試(後期)は、 と違う学類・コースへ出願することや、複数の学類・コースへ出願することもできます。

農食環境学群 循環農学類

推薦入学試験(総合型選抜)

●産業振興特別推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)。

- 1.志望する学群・学類に対する理解と関心を持ち、酪農・畜産・作物等の食料生産分野の産業振興に強い目的意識を有する者
- 2.高等学校の農業または水産に関する学科を卒業(見込み)の者
- 3.親族や知人等が農業を営んでおり、将来その経営を引き継ぐ意思のある者、または、親族や知人等が事業(農業を除く)を営んでおり、卒業後にその経営を引き継ぎ、地域振興に寄与しようという意欲のある者〔なお、「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{*2})の提出が必要となります。〕

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント	
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 20点	
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	90	小論文	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
		プレゼンテーション ^{*4}	発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的確性等
面接	70	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等	
合計	200		

●自己推薦入学試験(I期・II期^{*5}・III期)

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望(III期は併願可)で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{*6}(18歳以上、浪人年数は問わない)。

- 1.本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
 - 2.生徒会長(副会長)、常設委員会の委員長(副委員長)、クラブにおいては主将(副主将)・部長(副部長)の経験者
 - 3.都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴(ボランティア活動等)のある者
- 農業後継予定者、地域産業後継予定者は「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{*2})の提出が必要となります。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント	
調査書	20	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 25点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 25点 合計50点を20点に換算	
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	90	小論文	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
		プレゼンテーション ^{*4}	発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的確性等
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等	
合計	200		

推薦入学試験(学校推薦型選抜)

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
 ※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。
 ※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*7})により選抜します。

●アグリマイスター推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
 1. 高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者
 2. アグリマイスター(ゴールド以上)の認定を受けた者

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*7})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者
 高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 20点
小論文	70	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*7})により選抜します。

- ※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。
- ※2 本学所定用紙は、受験生サイトの出願書類一覧から各自でダウンロードのうえ印刷してください。また、必ず2025年度入学試験用の様式を使用することとし、過去の様式を使用しないようご注意ください。
- ※3 自己研鑽とは、部活動の状況、資格・検定、留学実績のこと。社会貢献とは、生徒会・委員会・クラス委員長・自治会(町内会)役員としての活動状況、ボランティア活動のこと。詳細は受験生サイトを参照してください。
- ※4 プレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。
- ※5 自己推薦(Ⅱ期)と第1期学力入試、第1期学力・共通テスト併用型入試および共通テスト利用入試(前期)の併願はできません。
- ※6 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。
- ※7 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。

学力入学試験

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験	選択1	外国語(英語)	100点	60分
		英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)		
2教科受験 (選択1・選択2から 各1教科選択)	選択2	国語	100点	60分
		数学		
		理科		
	公民	政治・経済、または公共		

・選択は各教科より1教科を選択 ・合計2教科 ・1教科でも欠席すると不合格

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目〈パターンI〉

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	外国語(英語)	100点	試験時間 60分
		英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)		
大学入学共通テスト	選択2	国語	100点	合計200点満点 複教科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。
		数学 理科 地歴公民 情報		

・選択1は1教科を選択 ・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

入試科目〈パターンII〉

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験	選択1	理科	100点	試験時間 60分
大学入学共通テスト	選択2	外国語	100点	合計200点満点 複教科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
		国語 数学 理科 地歴公民 情報		

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	外国語 国語 数学 理科 地歴公民 情報	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から2教科各1科目(合計2科目) *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理, 旧政治・経済」「旧情報」※ただし、2教科各1科目(合計2科目)となるように選択すること	各教科100点 合計200点満点	複教科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・2教科を選択のうえ、各教科からそれぞれ1科目を選択すること ・地歴公民は1教科の扱いとする

農食環境学群

食と健康学類

推薦入学試験(総合型選抜)

●産業振興特別推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)。

- 1.志望する学群・学類に対する理解と関心を持ち、食品関連産業の振興や人々の健康増進への貢献に強い目的意識を有する者
- 2.高等学校の食品・水産・農業・商業に関する学科を卒業(見込み)の者
- 3.親族や知人等が農業を営んでおり、将来その経営を引き継ぐ意思のある者、または、親族や知人等が事業(農業を除く)を営んでおり、卒業後にその経営を引き継ぎ、地域振興に寄与しようという意欲のある者〔なお、「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{*2})の提出が必要となります。〕

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 20点
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	90	小論文 60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ プレゼンテーション ^{*4} 発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的的確性等
面接	70	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●自己推薦入学試験(I期・II期^{*5}・III期)

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望(III期は併願可)で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{*6}(18歳以上、浪人年数は問わない)。

- 1.本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
 - 2.生徒会長(副会長)、常設委員会の委員長(副委員長)、クラブにおいては主将(副主将)・部長(副部長)の経験者
 - 3.都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴(ボランティア活動等)のある者
- 農業後継予定者、地域産業後継予定者は「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{*2})の提出が必要となります。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	20	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 25点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 25点 合計50点を20点に換算
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	90	小論文 60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ プレゼンテーション ^{*4} 発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的的確性等
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

推薦入学試験(学校推薦型選抜)

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。
 ※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。
 ※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*7})により選抜します。

●アグリマイスター推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

- 1.高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者
- 2.アグリマイスター(ゴールド以上)の認定を受けた者

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*7})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 20点
小論文	70	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*7})により選抜します。

- ※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。
- ※2 本学所定用紙は、受験生サイトの出願書類一覧から各自でダウンロードのうえ印刷してください。また、必ず2025年度入学試験用の様式を使用することとし、過去の様式を使用しないようご注意ください。
- ※3 自己研鑽とは、部活動の状況、資格・検定、留学実績のこと。社会貢献とは、生徒会・委員会・クラス委員長・自治会(町内会)役員としての活動状況、ボランティア活動のこと。詳細は受験生サイトを参照してください。
- ※4 プレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。
- ※5 自己推薦(Ⅱ期)と第1期学力入試、第1期学力・共通テスト併用型入試および共通テスト利用入試(前期)の併願はできません。
- ※6 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。
- ※7 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。

学力入学試験

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点		試験時間	
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から 各1教科選択)	選択1	外国語(英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	合計 200点 満点	60分
		国語				
	選択2	数学	数学I、数学A	100点		60分
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物			

・選択は各教科より1教科を選択 ・合計2教科 ・1教科でも欠席すると不合格

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目(パターンI)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点		備考
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	外国語(英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	試験時間 60分
		国語			
大学入学共通テスト	選択2 数学科 地歴公民 情報	「数学I」「数学II、数学A」「数学III、数学B、数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学II・旧数学A」「旧数学III」「旧数学IV・旧数学B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「旧情報」	100点	合計 200点 満点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。

・選択1は1教科を選択 ・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

入試科目(パターンII)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点		備考
本学独自試験	選択1 理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点	合計 200点 満点	試験時間 60分
大学入学共通テスト	選択2 外国語 国語 数学 地歴公民 情報	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学I」「数学II、数学A」「数学III、数学B、数学C」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学II・旧数学A」「旧数学III」「旧数学IV・旧数学B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「旧情報」	100点		複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点		備考
大学入学共通テスト	選択1 外国語 国語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択	100点	合計 200点 満点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
	選択2 数学科 地歴公民 情報	「数学I」「数学II、数学A」「数学III、数学B、数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学II・旧数学A」「旧数学III」「旧数学IV・旧数学B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「旧情報」	100点		

農食環境学群 食と健康学類 管理栄養士コース

推薦入学試験(総合型選抜)

●産業振興特別推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記のいずれかの条件を満たし、高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者(浪人年数は問わない)。

- 1.志望する学群・学類に対する理解と関心を持ち、栄養管理や栄養指導等の専門家として、人々の健康増進と生活の質向上への貢献に強い目的意識を有する者
- 2.高等学校の食品または栄養に関する学科を卒業(見込み)の者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{※2} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{※2} 20点
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	90	小論文 60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ プレゼンテーション ^{※3} 発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的確性等
面接	70	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

推薦入学試験(学校推薦型選抜)

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※4})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{※2} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{※2} 20点
小論文	70	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※4})により選抜します。

- ※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。
- ※2 自己研鑽とは、部活動の状況、資格・検定、留学実績のこと。社会貢献とは、生徒会・委員会・クラス委員長・自治会(町内会)役員としての活動状況、ボランティア活動のこと。詳細は受験生サイトを参照してください。
- ※3 プレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。
- ※4 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。

学力入学試験

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間	
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から 各1教科選択)	選択1	外国語(英語)	100点	合計 200点 満点	60分
		英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)			
	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)			
	選択2	数学	数学I、数学A		100点
理科		化学基礎・化学、または生物基礎・生物			

・選択は各教科より1教科を選択 ・合計2教科 ・1教科でも欠席すると不合格

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験	選択1	理科	100点	試験時間 60分
大学入学共通テスト	選択2	外国語	100点	合計 200点 満点
		国語 数学		

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語	100点	合計 200点 満点
	選択2	数学 理科 情報	100点	

外国語
 「英語」(リスニングを除く)
 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択
 数学I「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」「物理」「化学」「生物」
 「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「情報I」から1科目選択
 ※旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。
 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧情報」

農食環境学群

環境共生学類

推薦入学試験(総合型選抜)

●環境共生貢献推薦入学試験

出願資格

本学類のアドミッションポリシーを理解して第1志望とし、明確な入学目標を持って将来環境共生に貢献する意志がある者
高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)
次のいずれか1つに該当する者

- 1.本学が指定する技術を有する者(いずれか1つ以上)
生物分類技能検定3級、鳥獣管理士3級、2級ビオトープ計画管理士、2級ビオトープ施工管理士、公害防止管理者、気象予報士、森林情報士、修習技術者(技術士:環境部門)、英検準2級以上、アグリマイスター(シルバー以上)
 - 2.NPO活動や地域活動を通じて環境保全の実践経験を有する者、またはクラブ(環境関連の活動に限る)において優秀な成績を残した者^{*1}
 - 3.留学等により海外での経験を積んだ者
- 1に該当する者は証明書の写し、2または3に該当する者は経験を証明できる資料の添付が必要となります。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{*2} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{*2} 20点
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	80	小論文 60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
		プレゼンテーション ^{*3} 発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的的確性等
面接	80	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●自己推薦入学試験(I期・II期^{*4}・III期)

出願資格

本学を「専願^{*5}」で志望し(III期は併願可)、高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{*6}で、本学類のアドミッションポリシーを理解して第1志望とする者のうち下記のいずれか1つに該当する者(18歳以上、浪人年数は問わない)。

- 1.本学への明確な入学目標があり、それを実践できる熱意・能力がある者
 - 2.生徒会長(副会長)、常設委員会の委員長(副委員長)、クラブにおいては主将(副主将)・部長(副部長)の経験者
 - 3.都道府県レベルの各種大会出場者および顕著な活動歴(ボランティア活動等)のある者
- 農業後継予定者、地域産業後継予定者は「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{*7})が必要となります。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	20	①自己研鑽に関する記録 ^{*2} 25点 ②社会貢献に関する記録 ^{*2} 25点 合計50点を20点に換算
小論文 または プレゼンテーション (出願時に選択)	90	小論文 60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
		プレゼンテーション ^{*3} 発表10分+質疑応答10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性、質疑に対する応答的的確性等
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

推薦入学試験(学校推薦型選抜)

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※9})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※5}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{※2} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{※2} 20点
小論文	70	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※9})により選抜します。

- ※1 NPO団体や自治体等が実施する環境保全活動として、外来種駆除活動、生物多様性調査活動、植林等緑化活動、資源循環活動、環境教育活動等があります。高校在籍時に、これらの環境保全活動に自ら複数日や複数回参加した場合を対象としています。その他の環境保全活動や既卒の場合等も含め、個別にお問い合わせください。
- ※2 自己研鑽とは、部活動の状況、資格・検定、留学実績のこと。社会貢献とは、生徒会・委員会・クラス委員長・自治会(町内会)役員としての活動状況、ボランティア活動のこと。詳細は受験生サイトを参照してください。
- ※3 プレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。
- ※4 自己推薦(Ⅱ期)と第1期学力入試、第1期学力・共通テスト併用型入試および共通テスト利用入試(前期)の併願はできません。
- ※5 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。
- ※6 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。
- ※7 本学所定用紙は、受験生サイトの出願書類一覧から各自でダウンロードのうえ印刷してください。また、必ず2025年度入学試験用の様式を使用することとし、過去の様式を使用しないようご注意ください。
- ※8 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。

学力入学試験

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験	選択1 外国語(英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	60分
		国語 現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
2教科受験 (選択1・選択2から 各1教科選択)	選択2	数学 数学I、数学A	100点	合計 200点 満点 60分
		理科 化学基礎・化学、または生物基礎・生物		
		公民 政治・経済		

・選択は各教科より1教科を選択 ・合計2教科 ・1教科でも欠席すると不合格

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目(パターンI)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	外国語(英語) 英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	試験時間 60分
		国語 現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
大学入学共通テスト	選択2	数学I「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」「物理」「化学」「生物」 「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」 「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「旧情報」	100点	合計 200点 満点 複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。

・選択1は1教科を選択 ・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

入試科目(パターンII)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験	選択1	理科 化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点	試験時間 60分
大学入学共通テスト	選択2	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学I」「数学I、 数学A」「数学II、数学B、数学C」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、 日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公 共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧世 界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」 「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「旧情報」	100点	合計 200点 満点 複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語 「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択	100点	合計 200点 満点 複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
	選択2	数学I「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」「物理」「化学」「生物」 「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」 「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「旧情報」	100点	

獣医学群

獣医学類

推薦入学試験(学校推薦型選抜)

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

調査書および小論文(60分)・面接試験により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

- ・高等学校を2024年3月卒業(1浪まで)または2025年3月卒業見込みの者で全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- ・伴侶動物獣医師、公務員獣医師、研究者等を志望する者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

●生産動物医療推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

- ・高等学校を2024年3月卒業(1浪まで)または2025年3月卒業見込みの者で全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- ・生産動物臨床獣医師を志望する者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

●動物病院後継者育成推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

- ・高等学校を2024年3月卒業(1浪まで)または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- ・2親等以内の親族が獣医師であり、その業を継承し、地域に貢献しようとする者
- ・出願には「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{*2})、**親族との関係がわかる公的な証明書(戸籍謄本等)**、**親族の獣医師免許証の写し、病院の開設届出済証明書等^{*3}が必要となります。**

※病院経営者が獣医師でない場合は、出願登録前に入試広報センターにお問い合わせください。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

●農業高校および農業大学校推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」で生産動物医療に関わる獣医師を志望する者で、下記の条件を満たし、出身高等学校長または大学校長が推薦する者

〈農業高校推薦入学試験〉

- ・高等学校の農業に関する学科を2024年3月卒業(1浪まで)または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が4.0以上の者。ただし、**6教科(外国語・数学・国語・理科・地理歴史・公民)**の学習成績の状況が4.5以上の者

〈農業大学校推薦入学試験〉

- ・農業大学校の養成課程(2年制)を2024年3月卒業(1浪まで)または2025年3月卒業見込みの者で、4段階評価大学の評価をGPAに換算して3.0以上および3段階評価大学の評価をGPAに換算して2.4以上の者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

● 学士等推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*1}」志望で下記の条件を満たしている者

- ・ 学士および短期大学士以上の学位あるいは準学士の称号を有する者または見込みの者で、4段階評価大学および短期大学並びに高等専門学校の評価をGPAに換算して2.5以上、3段階評価大学および短期大学並びに高等専門学校の評価をGPAに換算して2.0以上の者
- ・ 出身大学長等が推薦する者。出願には大学長または学部長等、短期大学長または学科長等、高等専門学校長の推薦書が必要となります。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

地域獣医療支援特別選抜入学試験

この試験は各自治体等が実施する「獣医師養成確保修学資金給付事業」の一環として、本学が「地域獣医療支援特別選抜」の二次試験として実施するものです。

- | | |
|------------|--|
| 1) 募集人員 | 若干名 |
| 2) 出願資格 | 次の①～④のすべての条件を満たす者
①高等学校(中等教育学校後期課程を含む)を卒業見込みまたは卒業後1年以内の者
②産業動物獣医師または公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者
③卒業後就業予定先で産業動物獣医師または公務員獣医師として従事することを確約できる者
④高等学校の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 |
| 3) 出願期間 | 2024年11月1日(金)～11月11日(月)※最終日必着 |
| 4) 選抜項目 | 基礎学力試験 60分 数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点
小論文 60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接 10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる
※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する |
| 5) 試験日 | 2024年11月24日(日) |
| 6) 試験地 | 本学 |
| 7) 合格発表日 | 2024年12月9日(月) |
| 8) 入学手続締切日 | 2024年12月20日(金)※締切日必着 |

本学への出願前に、出願資格②の機関・団体等での選考があります。また、出願はWeb出願登録後に必要書類を郵送することとなります。詳細については、当該機関・団体等を通じて受験希望者に通知されます。本選抜に関する詳細について、当該機関・団体等に必ず事前確認をしてください。

学力入学試験 ●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(A日程)

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間	
3教科受験 (必修及び選択の3教科、全て本学独自試験)	必修	外国語(英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	合計 300点 満点
		数学	数学I、数学A、数学II、数学B、数学C	100点	
	選択	理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	100点	

・選択は出題範囲より1科目を選択 ・記述式問題を含み、全教科較正点に変換して選抜 ・必修を含めて合計3教科 ・1教科でも欠席すると不合格

【旧教育課程者に対する経過措置】

大学入学共通テストを実施する大学入試センターの対応を踏まえ、本学においても「数学」について、旧教育課程履修者への経過措置(2年間)を講じます。
経過措置:出題範囲の内、「数学B」と「数学C」については、「数学B」の一項目の内容と「数学C」の一項目の内容に対応した2問が出題され、いずれか1問を選択解答する。
なお、この措置は2025年度入試(2024年度実施)と2026年度入試(2025年度実施)の2年間の措置とします。

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(A日程)

入試科目 ●通常

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考	
大学入学共通テスト	必修	外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	100点	試験時間 60分
		数学	「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」2科目受験 *旧教育課程履修者は、以下の科目にそれぞれ置き換え選択することも可能です。 「数学I、数学A」⇒「旧数学I・旧数学A」、「数学II、数学B、数学C」⇒「旧数学II・旧数学B」	100点	
本学独自試験	選択	理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	100点	

・選択は出題範囲より1科目を選択 ・選択は記述式問題を含み、較正点に変換して選抜 ・必修を含めて合計4科目 ・1科目でも欠席すると不合格

入試科目 ●理科重点

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考	
大学入学共通テスト	必修	外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	100点	試験時間 60分
		数学	「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」2科目受験 *旧教育課程履修者は、以下の科目にそれぞれ置き換え選択することも可能です。 「数学I、数学A」⇒「旧数学I・旧数学A」、「数学II、数学B、数学C」⇒「旧数学II・旧数学B」	100点	
本学独自試験	選択	理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	200点 (較正点×2)	

・選択は出題範囲より1科目を選択 ・選択は記述式問題を含み、較正点に変換して選抜 ・必修を含めて合計4科目 ・1科目でも欠席すると不合格

●第2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験

入試科目 ●理科重点

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考	
大学入学共通テスト	必修	外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	100点	試験時間 60分
		数学	「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」2科目受験 *旧教育課程履修者は、以下の科目にそれぞれ置き換え選択することも可能です。 「数学I、数学A」⇒「旧数学I・旧数学A」、「数学II、数学B、数学C」⇒「旧数学II・旧数学B」	100点	
本学独自試験	選択	理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	200点 (較正点×2)	

・選択は出題範囲より1科目を選択 ・選択は記述式問題を含み、較正点に変換して選抜 ・必修を含めて合計4科目 ・1科目でも欠席すると不合格

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期)

入試科目 ●3教科5科目方式

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	200点	合計 600点 満点
	必修 数学	「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」2科目受験 *旧教育課程履修者は、以下の科目にそれぞれ置き換え選択することも可能です。 「数学I, 数学A」⇒「旧数学I・旧数学A」、「数学II, 数学B, 数学C」⇒「旧数学II・旧数学B」	200点	
	選択 理科	「物理」「化学」「生物」から2科目選択	各 100点 合計 200点	

入試科目 ●5教科5科目方式

区分	教科	試験科目	配点	備考	
大学入学共通テスト	外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	200点	合計 600点 満点	
	必修 国語	「国語」(近代以降の文章)	100点		国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
	選択 地歴情報	「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「情報I」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧情報」	100点		複数科目を受験した場合は、それぞれ高得点の科目を合否判定に使用する。
	選択 数学	「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」	100点		
	選択 理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から1科目選択	100点		

※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。

※2 本学所定用紙は、受験生サイトの出願書類一覧から各自でダウンロードのうえ印刷してください。また、必ず2025年度入学試験用の様式を使用することとし、過去の様式を使用しないようご注意ください。

※3 病院の開設届出済証明書等については、開設届を提出した公的機関にご確認のうえ、ご不明な点はお問い合わせください。

※4 大学入学共通テスト「英語」のリーディングとリスニングの配点比率は、1:1とします。

獣医保健看護学類

推薦入学試験(学校推薦型選抜)

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{*1})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*2}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2025年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 20点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 20点
小論文	80	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	80	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●生産動物看護部門推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{*2}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

・高等学校を2024年3月卒業(1浪まで)または2025年3月卒業見込みの者で全体の学習成績の状況が3.0以上の者

・生産動物分野の動物看護師を志望する者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	20	①自己研鑽に関する記録 ^{*3} 25点 ②社会貢献に関する記録 ^{*3} 25点 合計50点を20点に換算
小論文	90	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※1})により選抜します。

学力入学試験

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	試験科目(範囲)	配点		試験時間
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1	外国語(英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)		60分
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
	選択2	数学	数学I、数学A		60分
		理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物		
			100点	合計200点満点	
			100点		

・選択は各教科より1教科を選択 ・合計2教科 ・1教科でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点		備考
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語	[英語](リスニングを除く) [国語](近代以降の文章)から1科目選択		複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
	選択2	数 学 理 科 情 報	[数学I][数学I、数学A][数学II、数学B、数学C][物理][化学][生物] [地学][物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎][情報I]から1科目選択 *旧教育課程履修者は、以下の科目を選択することも可能です。 「旧数学I」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II」「旧数学II・旧数学B」「旧情報」		
			100点	合計200点満点	
			100点		

- ※1 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2025入学試験要項」をご確認ください。
- ※2 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。
- ※3 自己研鑽とは、部活動の状況、資格・検定、留学実績のこと。社会貢献とは、生徒会・委員会・クラス委員長・自治会(町内会)役員としての活動状況、ボランティア活動のこと。詳細は受験生サイトを参照してください。

特別選抜試験

社会人特別選抜試験

1) 試験日程

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
全学類・コース	2024年 11月1日(金)～ 11月11日(月) (最終日必着)	2024年 11月24日(日)	本学	2024年 12月9日(月)	2024年 12月20日(金) (締切日必着)

2) 出願資格

出願時において、社会人として3年以上の実務経験(臨時職員としての職歴を含む)を有し、他の高等教育機関に在籍していない者で、次のいずれか1つに該当する者。ただし、獣医学類については4年制大学卒業生および大学在籍歴がある者を除く(短期大学卒業生は可)。

※ 獣医学類志望者について、4年制大学卒業生は学士等推薦を受験できます。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)。
※ 「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)。
※ 合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。)
- ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨ 旧制学校等を修了した者
- ⑩ 外国の大学入学資格である国際バカロレア アビトゥアス/バカロレア GCEALレベルを保有する者
- ⑪ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。
※ CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したのものについても入学資格が認められます。
- ⑫ 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
- ⑬ 大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者

※ 日本の国籍を有し、外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、出願登録前に入試広報センターにお問い合わせください。

管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

3) 選抜方法

循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類、獣医保健看護学類

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)以下の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

4) 過去5年間の小論文課題

学校推薦型選抜の小論文課題(P15～P16)を参照

外国人留学生入学試験

以下の点について、ご注意ください。

- ・本学は、外国人留学生対象の特別な教育課程を設けておらず、日本人学生とすべて同様の教育課程において修学することとなります。
- ・外国人留学生の方の資格外活動(アルバイト)につきましては、入学から3ヵ月経過後に許可します(それまでアルバイトをすることは認められません)。

1) 試験日程

学類・コース	事前提出書類提出締切日	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
全学類・コース	2024年 12月9日(月) (締切日必着)	2025年 1月6日(月)～ 1月20日(月) (最終日必着)	2025年 2月4日(火)	本学	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水) (締切日必着)

2) 出願資格

下記に掲げる(1)の要件をすべて満たし、(2)のすべてに該当している者

(1)以下の要件をすべて満たすこと

- ① 外国の国籍を有する者で、日本以外の国で通常の課程による12年の学校教育を修了した者(本年度修了見込みの者を含む)。または、これに準ずる者(外国の国籍を有する者であっても、日本国内の高等学校等を卒業した者は除く)で、文部科学大臣の指定した者
- ② 日本の国籍を有し、日本国内に居住する確実な身元保証人がいること(保証人は、一家計を立てる成年者で、志願者の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者に限る)
- ③ 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」を取得済み、もしくは取得可能な者

(2)以下のすべてに該当していること

○**循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類・獣医保健看護学類** ※管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う「**日本留学試験**」の「日本語(聴解・聴読解・読解)」を受験し、それぞれの科目で一定の水準(平均点以上)に達した者、または日本語の素養を十分身につけていることが証明される者

○**獣医学類**

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う「**日本留学試験**」の、下記のすべての科目を受験し、それぞれの科目で一定の水準(平均点以上)に達した者
「日本語(聴解・聴読解、読解及び記述)」、数学(コース2)、理科1科目(生物または化学)
※日本留学試験の出題言語は日本語または英語のいずれかで受験してもよい。
- ② TOEFLペーパーテストまたはコンピュータテストを受験し、スコアを提出することができる者

3) 入学までの流れ

- ① 事前提出書類の提出 (出願資格の有無の確認) ▶ ② 出願書類の提出 ▶ ③ 選考試験 ▶ ④ 合否通知の発送 ▶ ⑤ 入学手続(入学金・前学期授業料等の納付含む) ▶ ⑥ 入学

事前提出書類

下記の書類を**2024年12月9日(月)まで**に提出いただき、原則出願資格の確認がとれた方にのみ、願書を送付します。本学所定用紙は、酪農学園大学受験生サイトでダウンロードすることが可能です。

- ① 入学志願者履歴書 ※本学所定用紙
- ② 日本留学試験の受験票のコピー(2023年6月、11月または2024年6月、11月実施分のいずれか)
- ③ 身元保証書(日本国籍を有し、国内に居住する身元保証人が記入) ※本学所定用紙
- ④ 身元保証人の所得証明書(市区町村役場で発行された直近の所得証明書で3ヵ月以内のもの)
- ⑤ 身元保証人の住民票(市区町村役場で発行された3ヵ月以内のもの)
- ⑥ 経費計画書 ※本学所定用紙
- ⑦ 本人・身元保証人(学費負担者)の預貯金残高証明書のコピー

出願書類(予定) ※事前提出書類が期日までにすべて提出され、原則出願資格の確認がとれた方にのみ、願書を送付します。

入学志願書、高等学校の卒業(修了)証明書(日本語の翻訳を添付)、高等学校の成績証明書(日本語の翻訳を添付)、日本語学校の調査書(該当者のみ)、健康診断書、在留カードのコピー(該当者のみ)、同意書、TOEFLスコアレポート(獣医学類出願者のみ)

4) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

5) 過去5年間の小論文課題

年度	学類	小論文課題
2024年度	循環農学類	あなたの住む国の農業の課題を示し、本学で学ぶべき知識・技術について述べなさい
2023年度	獣医学類	日本で獣医学を学び研究を進めるにあたって、目標としていること、並びに母国と比べた場合の利点について、日本語800字以内でまとめなさい。
2022年度	※志願者なし	
2021年度	獣医学類	獣医師に求められる社会的ニーズと果たすべき責任について、日本語800字以内で述べなさい
2020年度	獣医学類	日本で獣医学を学ぶ意義について

編入学試験

2年次編入学試験・3年次編入学試験

1) 試験日程

試験期	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類	2024年 11月1日(金)～ 11月11日(月) (最終日必着)	2024年 11月23日(土)	本学	2024年 12月9日(月)	2024年 12月20日(金) (締切日必着)
第2期	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類	2025年 2月3日(月)～ 2月20日(木) (最終日必着)	2025年 3月3日(月)	本学	2025年 3月10日(月)	2025年 3月17日(月) (締切日必着)

※外国人留学生の編入学試験は、外国人留学生入学試験日程(2025年2月4日(火))で実施します。

2) 出願資格

●2年次編入学試験

○循環農学類・食と健康学類(管理栄養士コースを除く)・環境共生学類

2025年3月31日までに、他の大学(短期大学を除く。)に1年以上在学し、31単位以上修得した者、または修得見込みの者。

●3年次編入学試験

○循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類

次の各号のいずれかに該当する者。ただし、管理栄養士コースについては、③の基準に該当する者に限る。

- ① 大学、短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所または旧国立養護教諭養成所を卒業した者、または2025年3月31日までに卒業見込みの者。
- ② 学士の学位を有する者、または2025年3月31日までに取得見込みの者。
- ③ 栄養士養成施設の指定を受けた短期大学または専門学校を卒業した者、または2025年3月31日までに卒業見込みの者で、栄養士免許を取得した者、または取得見込みの者。
- ④ 2025年3月31日までに、他の大学(短期大学を除く。)に2年以上在学し、62単位以上修得した者、または修得見込みの者。
- ⑤ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条に定める従前の規定による学校の課程を修了し、またはこれらの学校を卒業した者。
- ⑥ 外国の大学、短期大学または高等専門学校を卒業した者、または2025年3月31日までに卒業見込みの者。
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上または62単位以上であるものに限る。)を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑧ 修業年限が2年以上、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校の専攻科を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者。

・管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

・獣医学類および獣医保健看護学類への編入学試験はありません。獣医学類を志望する方で、学士および短期大学士以上の学位あるいは準学士の称号を有する方、または2025年3月までに取得見込みの方は学士等推薦入学試験を受験できます。

3) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

4) 過去5年間の小論文課題

年度	第1期編入学試験	第2期編入学・転学類試験
2024年度	【循環農学類】 ・農業が食の安定供給に果たす役割について、あなたの考えを述べなさい。以下のキーワードを、1つ以上使用して論じなさい キーワード：世界の人口増加、国際紛争、気候変動、食料安全保障 【食と健康学類】 ・健康増進のために、外食および中食産業に期待される役割について述べなさい 【環境共生学類】 ・人獣共通感染症などのリスクを考慮して、野生生物の利用と取引を禁止すべきかを述べなさい	【循環農学類】 ・循環型農業がもたらす将来の可能性について、あなたの考えを述べなさい
2023年度	【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食の安全と安心をそれぞれ定義し、そのために必要なことを述べなさい	【循環農学類】 ・温室効果ガスの削減や環境保全などの取り組みを促進するための方策について述べなさい 【食と健康学類】 ・食を通して人間社会に貢献するとは何か。あなたの考えを述べなさい 【環境共生学類】 ・失われた自然の再生においては、地域の生態系のバランスと復元力を重視すべきという理由を述べなさい
2022年度	【循環農学類】 ・農畜産物のブランド化の必要性について 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・SDGsの行動計画である[2030年までに世界食糧廃棄を半減する]について 【環境共生学類】 ・環境、経済、公正な社会を求めるSDGsの観点から、カーボンニュートラルの実現に必要な対策	【循環農学類】 ・国内の食料自給率について特徴や課題 【環境共生学類】 ・地球環境の保全という観点から、湿地が果たす役割や重要性について
2021年度	【循環農学類】 ・気候変動が農業に与える影響について 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食をめぐる現状と課題、食育の必要性について 【環境共生学類】 ・地球環境の持続可能性を高めるためにITやAIなどの技術をどのように活用すべきか	【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・キャッシュレス時代に現金は必要か否かについて
2020年度	【循環農学類】 ・少子高齢化が農業に及ぼす影響と、その改善に向けた方策 【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・あなたの考える「食」のスペシャリスト像とはどのようなものか 【環境共生学類】 ・SDGsが目指す「持続可能な開発」と「人と環境との共生」について	【循環農学類】 ・農業と農業以外の分野の連携について 【環境共生学類】 ・太陽光や風力などの再生可能エネルギーの利点と課題について ・日本と他国における環境問題への取り組みの違いについて(外国人留学生)

3年次編入学試験(学校推薦型選抜)

1) 試験日程

試験期	学類	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類	2024年 11月1日(金)～ 11月11日(月) (最終日必着)	2024年 11月23日(土)	本学	2024年 12月9日(月)	2024年 12月20日(金) (締切日必着)

2) 出願資格

○循環農学類・食と健康学類(管理栄養士コースを除く)・環境共生学類

本学を「専願^{※1}」志望で次の各号のいずれかに該当し、大学長や大学校長等が推薦する者。

- ① 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者、または2025年3月31日までに卒業見込みの者。
- ② 学士の学位を有する者、または2025年3月31日までに取得見込みの者。
- ③ 2025年3月31日までに、他の大学(短期大学を除く。)に2年以上在学し、62単位以上修得した者、または修得見込みの者。
- ④ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上または62単位以上であるものに限る。)を修了した者、または2025年3月31日までに修了見込みの者。

3) 選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・学業成績証明書)および面接試験(口頭試問を含む^{※2})により総合的に選抜します。

※1 専願とは、合格した場合必ず入学することを前提として出願することです。

※2 面接試験における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2025年度酪農学園大学試験要項 編入学」をご確認ください。

出願の流れ



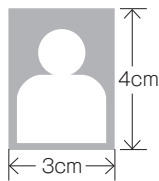
出願方法や出願に必要な書類の詳細については、6月中旬に受験生サイトにて公表予定である「2025入学試験要項」でお知らせいたします。

- ・本学所定用紙も同時期(6月中旬)に受験生サイトの出願書類一覧に掲載いたしますので、過去の様式を使用しないようご注意ください。
- ・出願するためには、インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン・タブレットのほか、プリンターや受信可能なメールアドレスが必要となりますので、出願期間に使用できるようご準備ください。
- ・出願期間前に準備できる書類等については、できるだけ前もって準備をしておいてください。

▶ Web出願登録前に準備しておく書類等について

写真(写真票貼付用)

写真は上半身、正面、脱帽、背景無地、出願前おおむね3ヵ月以内に撮影したもの。裏面に志望学類またはコース、氏名を記入し、Web出願登録後にダウンロード・印刷した写真票に全面糊付けをして貼り付けてください。デジタル写真の場合、**写真専用紙等を使用し**、画質に注意してください(不鮮明の場合は受付できません)。



志望理由書、推薦書 ※本学所定用紙

推薦入試および2年次・3年次編入学試験の志願者のみ必要。学校推薦型選抜における推薦書は、出身学校長または大学長等が作成し厳封したもの。

後継予定者確認書 ※本学所定用紙

動物病院後継者育成推薦出願者は全員提出。また、産業振興特別推薦、自己推薦、指定校推薦、日本学校農業クラブ活動特別推薦出願者で後継予定者は必ず提出してください。

調査書

出身学校長が証明し、厳封したもの(なお、調査書を提出できない場合、卒業証明書および単位修得証明書を提出してください)。

高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者および大学入学資格検定合格者は、次の証明書を提出してください。

合格者：『合格証明書』および『合格成績証明書』

合格見込者：『高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書』

調査書は試験ごとに提出してください。

令和7年度大学入学共通テスト成績請求票(私立・短期大学用)

共通テスト利用入試(前期・後期)の志願者、(第1期・第2期)学力・共通テスト併用型入試の志願者が必要。大学入学共通テスト出願後、大学入試センターから送付される受験票に添付されています。各自の成績請求票をWeb入学志願票の所定の位置に貼り付けてください。

学納金・その他の徴収金

2025年度入学生 学納金・その他の徴収金(参考)

●農食環境学群 循環農学類・食と健康学類・環境共生学類

【学納金】

(単位 円)

	1年次				2年次		3年次		4年次	
	循環農・食と健康		環境共生		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
	前学期	後学期	前学期	後学期						
入 学 金	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000
実 験 実 習 料	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
施 設 設 備 費	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000
計	820,000	620,000	820,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000	620,000
(年 額 計)	1,440,000		1,440,000		1,240,000		1,240,000		1,240,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次				2年次		3年次		4年次	
	循環農・食と健康		環境共生		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
	前学期	後学期	前学期	後学期						
学類オリエンテーション費	5,000	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	医療互助会費		2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0
	学生生活支援会費		7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	7,000
	同窓会費		30,000	0	30,000	0	0	0	0	0
計	44,000	0	49,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	7,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次				2年次		3年次		4年次	
	循環農・食と健康		環境共生		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
	前学期	後学期	前学期	後学期						
合 計	864,000	620,000	869,000	620,000	629,000	620,000	629,000	620,000	629,000	627,000
(年 額 計)	1,484,000		1,489,000		1,249,000		1,249,000		1,256,000	

●獣医学群 獣医学類

【学納金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000
実 験 実 習 料	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
施 設 設 備 費	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000
計	1,395,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000	1,095,000
(年 額 計)	2,490,000		2,190,000		2,190,000		2,190,000		2,190,000		2,190,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	医療互助会費		2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0
	学生生活支援会費		7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	7,000
	同窓会費		60,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	74,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	7,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	1,469,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,095,000	1,104,000	1,102,000
(年 額 計)	2,564,000		2,199,000		2,199,000		2,199,000		2,199,000		2,206,000	

● 獣医学群 獣医保健看護学類

【学納金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	200,000	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000
実 験 実 習 料	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000
施 設 設 備 費	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000
計	860,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000	660,000
(年 額 計)	1,520,000		1,320,000		1,320,000		1,320,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	10,000	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	医療互助会費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000
	学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000
	同窓会費	30,000	0	0	0	0	0	0
計	49,000	0	9,000	0	9,000	0	9,000	7,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	909,000	660,000	669,000	660,000	669,000	660,000	669,000	667,000
(年 額 計)	1,569,000		1,329,000		1,329,000		1,336,000	

【入学金について】

酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校を卒業した方と日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験を受験し入学する方の入学金は免除されます。

【その他の徴収金について】

1. 学類オリエンテーション費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

入学時に行われる各学類の新入生オリエンテーション実施に係る経費を、入学手続き時に徴収するものです。

2. 諸会費

大学は、次の各会から会費の代理徴収を受託しており、入学手続き時、学納金納付時に合わせて徴収するものです。

(1) 医療互助会費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

学生の相互扶助精神に基づき、学生の疾病・負傷・死亡について医療給付等を行い、さらに健康保持、増進をはかることを目的とする医療互助会の会費を大学が代理徴収するものです。

(2) 学生生活援護会費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

学生生活に対する奨励・援助等を目的とする学生生活援護会の会費を大学が代理徴収するものです。

(主な事業は課外活動補助・学生教育研究災害傷害保険への加入・三愛金庫(貸付制度)等を行っています。)

(3) 同窓会費 (照会先 酪農学園同窓会 011-386-1196)

同窓生間の交流と親睦を深めつつ、学園教育の発展に寄与することを目的とする同窓会の会費を大学が代理徴収するものです。

※ご不明な点については、それぞれの照会先に直接お問合せください。

改定される場合があります。正式な学納金・その他の徴収金は合格通知送付の際にお知らせいたします。

入試特待生・減免制度

入試特待生

1. 推薦入学試験特待生 **入学年次の前学期授業料免除** **家計基準あり** **申請必要**

本学を第一志望としながらも経済的理由から修学が困難であり、かつ入学試験の成績が優秀な方について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です（授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります）。

1) 以下のすべてに当てはまる方は、申請することが可能です。

- ・一般推薦、産業振興特別推薦、内部進学推薦、指定校推薦、アグリマイスター推薦、自己推薦、環境共生貢献推薦、生産動物医療推薦、農業高校および農業大学校推薦、学士等推薦、生産動物看護部門推薦のいずれかに出願する場合
- ・出願者の父母または生計維持者の収入・所得金額が、本学指定の基準を下回っている場合 ※

2) 申請期日は、出願する試験の出願締切日です。申請書類を出願書類と一緒にご提出ください。※

3) 選抜は、申請書類および入学試験成績に基づいて総合的に行います。採用人数は、各学類の入学定員の3%程度です。

2. 後継者特待生 **入学年次の前学期授業料免除** **家計基準あり** **申請必要**

本学の建学の理念に基づき、農業、地域産業、動物病院いずれかの後継予定者で、本学を第一志望としながらも経済的理由から修学が困難であり、かつ入学試験の成績が優秀な方について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です（授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります）。

1) 以下のすべてに当てはまる方は、申請することが可能です。

- ・産業振興特別推薦、内部進学推薦、指定校推薦、自己推薦、動物病院後継者育成推薦のいずれかに出願する場合
- ・農業後継者または地域産業振興後継者（動物病院後継者育成推薦入試の志願者は、動物病院後継者）になる予定である場合
- ・出願者の父母または生計維持者の収入・所得金額が、本学指定の基準を下回っている場合 ※

2) 申請期日は、出願する試験の出願締切日です。申請書類を出願書類と一緒にご提出ください。※

3) 選抜は、申請書類および入学試験成績に基づいて総合的に行います。採用人数は、各学類の入学定員の3%程度です。

※推薦入学試験特待生・後継者特待生の家計基準や申請書類等について

家計基準や申請書類等 申請に関わる詳細については、受験生サイトに掲載している「推薦入学試験特待生・後継者特待生の申請について」(pdf)を必ずご確認ください(2025年度入学試験出願者を対象とした情報は、2024年6月中旬に掲載予定です)。

3. 成績優秀者特待生 **入学年次の前学期授業料免除**

学力入学試験の成績結果が優秀な方について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です（授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります）。

1) 以下の学力入学試験の合格者のうち、各学類合格者の上位8%以内の方が対象となります。ただし、獣医学群獣医学類以外は、素点合計70%以上の得点者が対象です。

- ・第1期学力入試、第2期学力入試、第1期学力・共通テスト併用型入試、第2期学力・共通テスト併用型入試、共通テスト利用入試（前期・後期）

2) 申請は不要です。

4. 日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験特待生 **入学金+入学年次の前学期授業料免除**

日本学校農業クラブ活動を通じて、本学への明確な入学目標を持ち、その目標を実践できる熱意と能力がある日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験合格者について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です（授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります）。また、日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験を受験し、入学した方の入学金は免除となります。

1) 日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験で合格・入学した方が対象となります。

2) 申請は不要です。

風水害等に係る被害世帯の入学希望者の特別措置

入学検定料・入学金 免除(還付)

申請必要

風水害等の災害を受けた世帯から、本学に2025年度入学を希望する志願者に対し、進学のを確保することを目的とした制度です。

1) 対象となる方は以下のとおりです。

- ・入学前1年以内において、入学希望者の学資負担者が風水害等の被害を受け、その世帯が災害救助法適用地域である志願者。または、災害救助法の適用を受けない近隣の地域で、同等の災害にあった世帯からの志願者。

2) 出願前に本学入試広報センターまでご連絡ください。出願後に被災した場合は、状況が落ち着き次第ご連絡ください。

3) 本制度の申請には、罹災証明書が必要となります。

兄弟姉妹等同時修学 授業料減免制度

後学期授業料 1/2減免

申請必要

酪農学園大学に複数の学生(兄弟姉妹、夫婦、親子)が同時に修学する家庭(授業料の負担者を同一とする)の2人目以降の下級年次学生(同一学年の場合は、戸籍上の下位者または入学年次が後の学生)に対し、後学期授業料から2分の1相当額を減免します。

※入学後、所定の期日までに申請する必要があります。

※大学院と大学の同時修学は対象になりません。

※他の授業料減免(災害に係る減免を除く)または給付型奨学金との重複適用はできません。

同窓生子弟 入学金減免制度

入学金10万円還付

申請必要

同窓生の子(一親等)が入学する場合、納付された入学金から10万円を入学後に還付します(7月頃予定)。

※申請書類や期日等申請に関わる詳細については、入学手続き時にご案内しています。

※他の入学金減免制度との重複適用はできません。

※同窓生とは酪農学園が設置している(いた)学校(酪農学園大学、酪農学園大学大学院、酪農学園短期大学、北海道文理科短期大学、酪農学園大学短期大学部、野幌機農高等学校、酪農学園機農高等学校、酪農学園大学附属高等学校、酪農学園女子高等学校、三愛女子高等学校、とわの森三愛高等学校など)の卒業・修了者です。

日本農業技術検定2級以上取得者 入学金免除制度

入学金還付

申請必要

高校在学中に日本農業技術検定2級(学科・実技)以上を取得した方は、納付された入学金を入学後に全額還付します(7月頃予定)。

※検定合格証書の写しを提出いただく必要があります。その他申請書類や期日等申請に関わる詳細については、入学手続き時にご案内しています。

奨学金制度

奨学金制度は、経済的に困窮している学生に対し、学資金を給付または貸与することにより、学業に専念できる時間をより多く確保し、安心して学生生活を送れるよう支援することを目的としています。

給付 …… 給付型の奨学金。返還する必要はありません。

貸与 …… 貸与型の奨学金。返還義務があります。

1. 日本学生支援機構(JASSO)の奨学金

給付 給付奨学金(+入学金・授業料の減免)

※酪農学園大学は、「高等教育の修学支援」制度の対象校となっています。

- ・家計(収入)状況、成績などに基づいて、採用が決定されます。
- ・採用になった場合は、月ごとに奨学金を受けられるほか、入学金・授業料減免が受けられます。
- ・世帯収入によって支援を受けられる金額が変わります。

貸与 第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)

- ・家計(収入)状況、成績などに基づいて、採用が決定されます。
- ・採用になった場合は、定められている金額設定のうち自ら金額を選択し、月ごとに奨学金を受けることができます。
- ・貸与された奨学金は、貸与終了後に返還する必要があります。

※制度の詳細は、日本学生支援機構(JASSO)のHPをご覧ください。 <https://www.jasso.go.jp/>

2. 酪農学園大学 独自の奨学金

給付 特待生制度

- ・1年以上在学し、以下に該当する学生を選考します。
①学業成績・人物共に優れた者 ②課外活動において優秀な成績を収め、学業と両立し人物ともに優れた者
- ・申請する必要はなく、家計(収入)基準はありません。
- ・特奨金は、年額24万円です。一括で支給されます。

給付 給付奨学金

- ・以下の資格基準に基づいて、採用が決定されます。
2年次以上に修学し、
①修学資金の支弁が極めて困難な者 ②修学の意思が固く、成業の見込みのある者 ③人物が良好で、心身共に健康な者
- ・給付奨学金は、年額36万円です。年間を4期に分けて支給されます。

給付 株式会社丹波屋100周年記念奨学金

- ・以下の資格基準に基づいて、採用が決定されます。
①農食環境学群3年次在学学生 ②北海道の農業関連産業に就職の意思を有する学生
③前年度のGPAが2.35以上 ④家計基準を満たす学生
- ・給付奨学金は、年額36万円です。年間を4期に分けて支給されます。

※その他、大規模災害の被害にあった場合や、入学後に学費負担者の失職・死亡等により家計が著しく困難になった場合に利用できる、授業料減免制度があります。また、緊急帰省、その他不測の事態など、やむを得ない出費に備えた、1人1回につき50,000円以内を無利子で貸与する貸付金制度があります。

3. 民間団体や自治体等による奨学金

年間30件近く民間団体や自治体等により奨学金の案内が届きます。以下は、2023年度における本学学生の採用実績の一部です。

あしなが育英会(給付・貸与)、いわての学び希望基金奨学金(給付)、札幌市奨学金(給付)、JEES・JRA獣医学生奨学金(給付)、北海道信用金庫奨学財団(給付)、高居百合子獣医学奨学財団(給付)、栗林育英学術財団(給付)、福島県奨学金(貸与)等

入試Q&A

1. 推薦入学試験について

Q1 推薦入学試験(総合型選抜・学校推薦型選抜)の“専願”とはどのような意味でしょうか?

A1 専願とは、合格した場合に必ず本学へ入学することを前提として出願することです。推薦入学試験(総合型選抜)の「自己推薦入試(Ⅲ期)」を除き、推薦入学試験は専願の扱いとなります。第2志望学類として循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類を選択できる入学試験がありますが、出願時に第2志望学類を選択し第2志望学類に合格した場合も専願となりますので、ご注意ください。

Q2 推薦入学試験の“総合型選抜”と“学校推薦型選抜”の主な違いを教えてください。

A2 出願資格における主な違いは、総合型選抜では出身高校の推薦が不要であり、そのほかの出願資格を満たしていれば自分自身の意思で出願することが可能です。一方で、学校推薦型選抜ではその名のとおり出身高校の推薦が必要です。選抜方法における主な違いは、総合型選抜では2025年度入試から選抜項目の1つとして「プレゼンテーション」が導入され、「小論文」と「プレゼンテーション」のどちらか1つを選択できるようになりました。日程における主な違いは、総合型選抜は10月に実施され、学校推薦型選抜は11月に実施されます。
※ただし、総合型選抜の自己推薦(Ⅱ期)は2月、自己推薦(Ⅲ期)は3月に実施されます。

Q3 複数の入学試験の出願資格を満たしている場合、どの試験を受験したらいいのでしょうか?

A3 複数の入学試験の出願資格を満たしている場合、どの試験を出願するか選択していただくことが可能です。学類や試験の種類によって選抜項目(「小論文」「面接」等)や配点異なりますので、各試験の選抜項目や配点を今一度ご確認ください、よりご自身の状況に合う試験をお選びください。

2. 学力入学試験について

Q1 学力入学試験で2つの学類の試験を受験することはできますか?
また、1つの学類においても、複数の試験を受験したいと考えていますが、併願することはできますか?

A1 選択する入学試験によって、2つの学類の試験を受験すること、また、複数の試験を併願することができます。併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。また、学力入試や学力・共通テスト併用型入試は、第2志望学類として循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類を選択することも可能です(共通テスト利用入試は第2志望学類を選択することができません)。

Q2 北海道に住んでいますが、東京会場で受験することはできますか?
また、会場の建物名や住所など詳しい情報は何を見たら分かりますか?

A2 受験できます。試験会場は現在の居住地に関わらず自由に選択することが可能です。ただし、本学会場でのみ実施する試験がありますので、ご注意ください。試験会場は出願時に選択する必要がありますので、Web出願登録の際に間違いのないよう選択・登録してください。また、出願受付後に発行される受験票に選択した試験会場が記載されているか必ずご確認ください。なお、試験会場に関する詳細は、「2025入学試験要項」で確認することができます(2025入学試験要項は、2024年6月中旬に受験サイトにて公表予定です)。

学生寮

- 遠隔地出身の学生が安心して学業に専念できるように、大学構内に男子寮「希望寮」と女子寮「清温寮」を設置しています。
- 学生寮の運営は寮生委員会が中心となって自主的に行われており、学類・学年を超えて全国各地から集まる学生と交友を深めることができます。
- 管理栄養士による献立に基づいた食事(朝食・夕食)を提供し、栄養面・健康面をサポートします。シャワーや浴室の利用可能時間が長く、洗濯機・乾燥機も数多く備えており、集中して勉強することができる学習室がある等、快適かつ自立した生活を送るための設備・環境が充実しています。

希望寮(男子寮) ※2015年竣工



収容人員：204人[1人部屋12室／4人部屋48室]

※1人部屋は原則4年生以上に割り当てられます。

共用施設：食堂、シャワー室、浴室、洗濯室、乾燥室、洗面所、キッチン、学習室、フリールーム、多目的室、ラウンジ、自動販売機 等

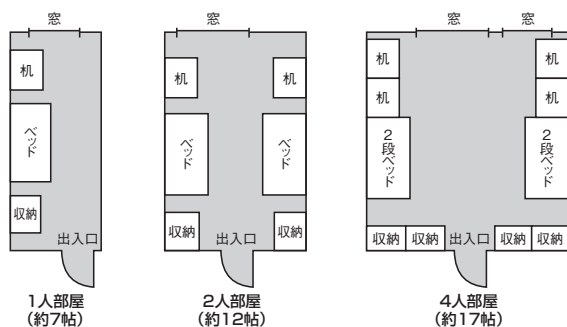
食事時間：朝食(バイキング)／7:00-9:00、

夕食／18:30-22:00 ※土・日含む

入浴時間：シャワー室／24時間利用可能(清掃時除く)、
浴室／14:30-10:00

門 限：24:00

清温寮(女子寮) ※2010年竣工



収容人員：200人[1人部屋20室／2人部屋26室／4人部屋32室]

※1人部屋・2人部屋は上級生を優先し、1人部屋は原則3年生以上に割り当てられます。

共用施設：食堂、シャワー室、浴室、洗濯室、乾燥室、洗面室、キッチン、学習室、ロビー、自動販売機 等

食事時間：朝食(バイキング)／7:00-9:00、

夕食／18:30-22:00

入浴時間：シャワー室／24時間利用可能(清掃時除く)、
浴室／月～金・日 17:00-24:00
土 17:00-22:00

門 限：22:30(最終閉鎖24:00)

寮費(年間) ※2024年度実績となっており、改定される場合があります。

	希望寮(男子寮)		清温寮(女子寮)	
入寮費	60,000円		60,000円	
学寮費	1人部屋	486,000円	1人部屋	486,000円
	4人部屋	426,000円	4人部屋	426,000円
食費(朝食・夕食) *土日含む *長期休暇中は除く	258,000円		258,000円	

大学の長期休暇中も寮にいらることができ、年末年始は完全閉寮となります。原則長期休暇中の食事提供はありません(必要な場合は別途食費がかかります)。

部屋替えは年に一度です。

イベント・学内見学

※日程・内容は予定であり、変更の可能性があります。

※すべて事前のお申し込みが必要です。お申し込みの時期・方法については、受験生サイトにてご確認ください。

OPEN CAMPUS 2024

- 本学開催**
- 第1回 2024年 6月30日(日)
 - 第2回 2024年 7月20日(土)・21日(日)
 - 第3回 2024年 9月28日(土)
 - 第4回 2025年 3月22日(土)

本学キャンパスを舞台に様々なイベントや相談ブースを企画しています。酪農学園をぜひ体感してください！



出張オープンキャンパス in 大阪・東京

大阪開催 2024年 8月24日(土)

東京開催 2024年 8月26日(月)

酪農学園大学の魅力や雰囲気を直接伝えるために、教職員と学生が大阪・東京にお伺いします！



ミニ出張オープンキャンパス in 大阪・東京

大阪開催 2024年 6月1日(土)

東京開催 2024年 6月8日(土)

教員と学生が北海道からWebで参加！
会場の個別相談ブースでは、個々のご質問にお答えします。



学内見学

見学期間 2024年 5月1日(水)～10月31日(木)
※土曜・日曜・祝日および8月10～17日を除きます
時間：9時～16時

入試広報センター教職員が
キャンパスをご案内します(約1～2時間程度)。
※ご希望の方は、原則として2週間前までに希望日時を入試広報センターへご連絡ください。



お問い合わせ先

酪農学園大学 入試広報センター入試広報課

☎ 0120-771-663 TEL: 011-388-4138 FAX: 011-388-4157

Email: koho@rakuno.ac.jp

詳細は、
本学受験生サイトを
ご覧ください！▶





- 農食環境学群 循環農学類 食と健康学類 環境共生学類
- 獣医学群 獣医学類 獣医保健看護学類

<https://www.rakuno.ac.jp>

〒069-8501
北海道江別市文京台緑町582番地
入試広報センター直通

TEL (011)388-4138
FAX (011)386-1220
☎ 0120-771-663

障がいがある方への支援について
受験や就学については事前にご相談ください。

酪農学園大学
受験生サイト



酪農学園大学
公式サイト



酪農学園大学は、2020年度(公財)日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価において大学評価基準に適合していると認定されました。

対応端末で読みとっていただき、
直接サイトへアクセスしてください。